

宛先

- ・保護者
- ・新旧学校長

文書番号・発行年月日
 認証者職種・認証者氏名
 公印・公印(省略)・公印(注釈)

学齡簿記載事項異動通知書

下記の通り学齡簿の記載事項に異動がありましたので通知します。

記

児童生徒氏名				
生年月日				
新	住所			
	氏名			
	保護者			
	学校名		学年	
旧	住所			
	氏名			
	保護者			
	学校名		学年	
備考	届出	異動		

お問い合わせ先

999-9999
〇〇県〇〇市〇〇町〇〇99-99
〇〇アパート〇〇号

〇〇 〇〇 様

〇〇市教育委員会
〇〇 〇〇



※この通知書は、黒色の電子公印を使用しています。

学齢簿記載事項異動通知

下記の通り学齢簿の記載事項に異動がありましたので通知します。

記

通知書タイトルについて

・「異動通知書」「変更通知書」「学
齢簿記載事項変更通知書」「氏名およ
び住所等の変更通知書」等の文言を設
定する

保護者氏名について

・離婚後の共同親権者が登録されてい
る場合で、両方の親権者を帳票に記載す
る場合には、当該帳票の表を分割して表示
することができる

なお、両方の親権者を記載するか否かは、
帳票ごとに選択可能とする

※青線は分割した場合のレイアウトを示
している

異動がない項目について

・新旧で変更があった項目のみを記載す
るか、変更の有無に関わらずすべて記載

児童生徒氏名	〇〇〇〇 〇〇〇			
	〇〇 〇〇			
生年月日	平成〇〇年〇〇月〇日			
新	住所	〇〇県〇〇市〇〇町〇〇99-99 〇〇アパート〇〇		
	氏名	〇〇〇〇 〇〇〇 〇〇 〇〇		
	保護者	〇〇〇〇 〇〇〇 〇〇 〇〇	〇〇〇〇 〇〇〇 〇〇 〇〇	
	学校名	〇〇市立第二小学校	学年	第6学年
旧	住所	〇〇県〇〇市〇〇町〇〇11-11 〇〇様方		
	氏名	〇〇〇〇 〇〇〇 〇〇 〇〇		
	保護者	〇〇〇〇 〇〇〇 〇〇 〇〇	〇〇〇〇 〇〇〇 〇〇 〇〇	
	学校名	〇〇市立第二小学校	学年	第6学年
備考	届出	令和〇〇年〇〇月〇日	異動	令和〇〇年〇〇月〇日

年月日の記載について

・改ざん防止のため、年月日が1桁の場合は
左に詰めて記入し、スペースができないよう
にする

お問い合わせ先

〇〇市教育委員会 学務課 学務係

住所 〇〇市〇〇町〇丁目〇〇番〇号(〇〇市役所〇階)

電話 99-999-9999

記載諸元 【4. 2. 4 学齢簿記載事項異動通知書】

1. 項目・記載内容

項番	帳票名	項目名	内容	行数(繰り返し)	折り返し	型	桁数/行※	文字コード	和暦・西暦	左寄せ・右寄せ	文字溢れの対応	記載が無い又は省略する場合の表示	基本フォントサイズ(ポイント)	最小フォントサイズ(ポイント)	その他編集条件
1	学齢簿記載事項異動通知書	通知文	マスター設定により文言は変更可能とする	1	有	全角	45/2	IPAmj明朝	—	左	—	—	11	—	
2		児童生徒氏名	日本人の場合【本人氏名型(日本人)】、外国人の場合【本人氏名型(外国人)】を記載 本人氏名型(日本人)・本人氏名型(外国人)ともに振り仮名(フリガナ)を出力する	1	有	本人氏名型	38/2	IPAmj明朝	—	左	○	—	11	—	
3		生年月日	児童生徒の生年月日を記載 日本人の場合【生年月日型(日本人)】、外国人の場合【生年月日型(外国人)】を記載、不詳の場合はその旨を記載	1	無	日付型	11	IPAmj明朝	和暦/西暦	左	—	—	11	—	
4		(新)住所	異動後の児童生徒の現住所を記載	1	有	住所型	38/2	IPAmj明朝	—	左	○	—	11	—	
5		(新)氏名	異動後の児童生徒氏名を記載 日本人の場合【本人氏名型(日本人)】、外国人の場合【本人氏名型(外国人)】を記載 本人氏名型(日本人)・本人氏名型(外国人)ともに振り仮名(フリガナ)を出力する	1	有	本人氏名型	38/2	IPAmj明朝	—	左	○	—	11	—	
6		(新)保護者	異動後の保護者氏名を記載 日本人の場合【本人氏名型(日本人)】、外国人の場合【本人氏名型(外国人)】を記載 本人氏名型(日本人)・本人氏名型(外国人)ともに振り仮名(フリガナ)を出力する 離婚後の共同親権者が登録されている場合で、両方の親権者を帳票に記載する場合には、当該帳票の表を分割して表示することができる なお、両方の親権者を記載するか否かは、帳票ごとに選択可能とする	1	有	本人氏名型	38/2	IPAmj明朝	—	左	○	—	11	—	表を分割して表示する際は「桁数/行」は「19/2」とする
7		(新)学校名	異動後の就学学校名を記載	1	無	全角	38	IPAmj明朝	—	左	—	—	11	—	
8		(新)学年	異動後の学年を記載	1	無	全角	5	IPAmj明朝	—	中央	—	—	11	—	
9		(旧)住所	異動前の児童生徒の現住所を記載	1	有	住所型	38/2	IPAmj明朝	—	左	○	—	11	—	
10		(旧)氏名	異動前の児童生徒氏名を記載 日本人の場合【本人氏名型(日本人)】、外国人の場合【本人氏名型(外国人)】を記載 本人氏名型(日本人)・本人氏名型(外国人)ともに振り仮名(フリガナ)を出力する	1	有	本人氏名型	38/2	IPAmj明朝	—	左	○	—	11	—	
11		(旧)保護者	異動前の保護者氏名を記載 日本人の場合【本人氏名型(日本人)】、外国人の場合【本人氏名型(外国人)】を記載 本人氏名型(日本人)・本人氏名型(外国人)ともに振り仮名(フリガナ)を出力する 離婚後の共同親権者が登録されている場合で、両方の親権者を帳票に記載する場合には、当該帳票の表を分割して表示することができる なお、両方の親権者を記載するか否かは、帳票ごとに選択可能とする	1	有	本人氏名型	38/2	IPAmj明朝	—	左	○	—	11	—	表を分割して表示する際は「桁数/行」は「19/2」とする
12		(旧)学校名	異動前の就学学校名を記載	1	無	全角	38	IPAmj明朝	—	左	—	—	11	—	
13		(旧)学年	異動前の学年を記載	1	無	全角	5	IPAmj明朝	—	中央	—	—	11	—	
14		届出	届出日を記載	1	無	日付型	11	IPAmj明朝	和暦	左	—	—	11	—	
15		異動	異動日を記載	1	無	日付型	11	IPAmj明朝	和暦	左	—	—	11	—	

※：単位は文字数。プリンターのハードや帳票印刷プログラムにより合致できない場合を考慮し、本値に近い文字数であれば可とする。

2. 構成

項番	帳票名	用紙サイズ	縦・横	最低余白(上)※	最低余白(下)※	最低余白(左)※	最低余白(右)※	記載可能人数	以下余白の記載位置	複数枚の跨り	○枚中○枚目表示	職務執行者	公印有無	公用有無	発行単位	同一証明内の発行順位	別様式との同時発行	別様式との同時発行順
1	学齢簿記載事項異動通知書	A 4	縦	11	5	13	5	1	—	無	無	有	有	無	個人	規定しない	無	—

※：単位はミリメートル。最低限確保する余白を示す。最低値の規定がない場合は「—」を記入する。

宛先 ・保護者 ・学校長

文書番号・発行年月日 認証者職種・認証者氏名 公印・公印(省略)・公印(注釈)

転入学通知書

学校教育法施行令第6条の規定により、下記の通り転入学に関するお知らせをいたします。

記

児童生徒氏名			
生年月日			
住所			
保護者氏名			
転学期日			
前就学校		学年	
転入期日			
転入学校		学年	
備考			

- 下記のいずれかに該当する場合は、お問い合わせ先へご連絡ください。
- 1 他市町村の学校に入学される場合又は国立・都道府県立・私立の学校へ入学される場合
 - 2 記載事項等に誤りがある場合又は入学までの間に住所・氏名等の変更有る場合
 - 3 病弱、発育不完全その他やむを得ない事由のため、就学困難と思われる場合
 - 4 指定された学校の変更について、学校教育法施行令第8条に規定する申立てを希望する場合
 - 5 この決定に不服がある場合(別紙教示参照)

お問い合わせ先

999-9999
〇〇県〇〇市〇〇町〇〇99-99
〇〇アパート〇〇号

〇〇 〇〇 様

〇〇市教育委員会
〇〇 〇〇



通知書タイトルについて

- ・「転入学通知書」「転（編）入学通知書」「転入学（編入学）通知書」等の文言を設定する

※この通知書は、黒色の電子公印を使用しています。

転入学通知書

学校教育法施行令第6条の規定により、下記の通り転入学に関するお知らせをいたします。

記

児童生徒氏名	〇〇〇〇 〇〇〇		
	〇〇 〇〇		
生年月日	平成〇〇年〇〇月〇日		
住所	〇〇県〇〇市〇〇町〇〇99-99 〇〇アパート〇〇号		
保護者氏名	〇〇〇〇 〇〇〇		
	〇〇 〇〇		
転学期日	令和〇〇年〇〇月〇日		
前就学校	〇〇市立第一小学校		
転入期日	令和〇〇年〇〇月〇日		
転入学校	〇〇市立第二小学校	学年	第4学年
備考			

保護者氏名について

- ・離婚後の共同親権者が登録されている場合で、両方の親権者を帳票に記載する場合には、当該帳票の表を分割して表示することができる
- ・なお、両方の親権者を記載するか否かは、帳票ごとに選択可能とする
- ※青線は分割した場合のレイアウトを示している

年月日の記載について

- ・改ざん防止のため、年月日が1桁の場合は左に詰めて記入し、スペースができないようにする

下記のいずれかに該当する場合は、お問い合わせ先へご連絡ください。

- 1 他市町村の学校に入学される場合又は国立・都道府県立・私立の学校へ入学される場合
- 2 記載事項等に誤りがある場合又は入学までの間に住所・氏名等の変更有る場合
- 3 病弱、発育不完全その他やむを得ない事由のため、就学困難と思われる場合
- 4 指定された学校の変更について、学校教育法施行令第8条に規定する申立てを希望する場合
- 5 この決定に不服がある場合（別紙教示参照）

別紙教示について

- ・5の記載有無は、各自治体により判断すること。
- 記載する場合は、通知書の裏面または別紙に教示内容を記載すること。

お問い合わせ先

〇〇市教育委員会 学務課 学務係
住所 〇〇市〇〇町〇丁目〇〇番〇号（〇〇市役所〇階）
電話 99-999-9999

記載諸元 【4. 3. 1 転入学通知書】

1. 項目・記載内容

項番	帳票名	項目名	内容	行数(繰り返し)	折り返し	型	桁数/行※	文字コード	和暦・西暦	左寄せ・右寄せ	文字溢れの対応	記載が無い又は省略する場合の表示	基本フォントサイズ(ポイント)	最小フォントサイズ(ポイント)	その他編集条件
1	転入学通知書	通知文	マスター設定により文言は変更可能とする	1	有	全角	45/2	IPAmj明朝	—	左	—	—	11	—	
2		児童生徒氏名	日本人の場合【本人氏名(日本人)】、外国人の場合【本人氏名(外国人)】を記載 本人氏名(日本人)・本人氏名(外国人)ともに振り仮名(フリガナ)を出力する	1	有	本人氏名型	38/2	IPAmj明朝	—	左	○	—	11	—	
3		生年月日	児童生徒の生年月日を記載 日本人の場合【生年月日(日本人)】、外国人の場合【生年月日(外国人)】を記載、不詳の場合はその旨を記載	1	無	日付型	11	IPAmj明朝	和暦/西暦	左	—	—	11	—	
4		住所	児童生徒の現住所を記載	1	有	住所型	38/2	IPAmj明朝	—	左	○	—	11	—	
5		保護者氏名	日本人の場合【本人氏名(日本人)】、外国人の場合【本人氏名(外国人)】を記載 本人氏名(日本人)・本人氏名(外国人)ともに振り仮名(フリガナ)を出力する 離婚後の共同親権者が登録されている場合で、両方の親権者を帳票に記載する場合には、当該帳票の表を分割して表示することができる なお、両方の親権者を記載するか否かは、帳票ごとに選択可能とする	1	有	本人氏名型	38/2	IPAmj明朝	—	左	○	—	11	—	表を分割して表示する際は「桁数/行」は「19/2」とする
6		転学期日	異動前の学校転学年月日を記載	1	無	日付型	11	IPAmj明朝	和暦	左	—	—	11	—	
7		前就学校	異動前の就学学校名を記載	1	有	全角	19/2	IPAmj明朝	—	左	—	—	11	—	
8		(前就学校) 学年	異動前の学年を記載	1	無	全角	5	IPAmj明朝	—	中央	—	—	11	—	
9		転入期日	異動後の学校入学年月日を記載	1	無	日付型	11	IPAmj明朝	和暦	左	—	—	11	—	
10		転入学校	異動後の就学学校名を記載	1	有	全角	19/2	IPAmj明朝	—	左	—	—	11	—	
11		(転入学校) 学年	異動後の学年を記載	1	無	全角	5	IPAmj明朝	—	中央	—	—	11	—	
12		備考	「備考」の文字は削除可能とする マスター設定により文言は変更可能とする	1	有	全角	45/3	IPAmj明朝	—	左	—	—	11	—	※「桁数/行」列に記載の行は、「備考」の出力行を含む
13		特記事項	マスター設定により文言は変更可能とする	1	有	全角	45/6	IPAmj明朝	—	左	—	—	11	—	

※：単位は文字数。プリンターのハードや帳票印刷プログラムにより合致できない場合を考慮し、本値に近い文字数であれば可とする。

2. 構成

項番	帳票名	用紙サイズ	縦・横	最低余白(上)※	最低余白(下)※	最低余白(左)※	最低余白(右)※	記載可能人数	以下余白の記載位置	複数枚の跨り	○枚中○枚目表示	職務執行者	公印有無	公用有無	発行単位	同一証明内の発行順位	別様式との同時発行	別様式との同時発行順
1	転入学通知書	A4	縦	11	5	13	5	1	—	無	無	有	有	無	個人	規定しない	無	—

※：単位はミリメートル。最低限確保する余白を示す。最低値の規定がない場合は「—」を記入する。

宛先
・保護者
・学校長

文書番号・発行年月日
認証者職種・認証者氏名
公印・公印(省略)・公印(注釈)

就学義務猶予免除通知書

下記の児童生徒に係る就学猶予・免除を決定したので通知します。

記

児童生徒氏名	
生年月日	
住所	
保護者氏名	
許可期間	
事由	
備考	

お問い合わせ先

999-9999
〇〇県〇〇市〇〇町〇〇99-99
〇〇アパート〇〇号

〇〇 〇〇 様

〇〇市教育委員会
〇〇 〇〇



通知書タイトルについて

- ・「就学猶予・免除について」等の文言を設定する

※この通知書は、黒色の電子公印を使用しています。

就学義務猶予免除通知書

下記の児童生徒に係る就学猶予・免除を決定したので通知します。

記

児童生徒氏名	〇〇〇〇 〇〇〇	保護者氏名について ・離婚後の共同親権者が登録されている場合で、両方の親権者を帳票に記載する場合には、当該帳票の表を分割して表示することができる なお、両方の親権者を記載するか否かは、帳票ごとに選択可能とする ※青線は分割した場合のレイアウトを示している
	〇〇 〇〇	
生年月日	平成〇〇年〇〇月〇日	
住所	〇〇県〇〇市〇〇町〇〇99-99 〇〇アパート〇〇号	
保護者氏名	〇〇〇〇 〇〇〇	〇〇〇〇 〇〇〇
	〇〇 〇〇	〇〇 〇〇
許可期間	令和〇〇年〇〇月〇日から令和〇〇年〇〇月〇日まで	
事由	病弱	
備考		

お問い合わせ先

〇〇市教育委員会 学務課 学務係

住所 〇〇市〇〇町〇丁目〇〇番〇号(〇〇市役所〇階)

電話 99-999-9999

記載諸元 【4. 3. 5 就学義務猶予免除通知書】

1. 項目・記載内容

項番	帳票名	項目名	内容	行数(繰返し)	折り返し	型	桁数/行※	文字コード	和暦・西暦	左寄せ・右寄せ	文字溢れの対応	記載が無い又は省略する場合の表示	基本フォントサイズ(ポイント)	最小フォントサイズ(ポイント)	その他編集条件
1	就学義務猶予・免除通知書	通知文	マスター設定により文言は変更可能とする	1	有	全角	45/4	IPAmj明朝	—	左	—	—	11	—	
2		児童生徒氏名	日本人の場合【本人氏名型(日本人)】、外国人の場合【本人氏名型(外国人)】を記載 本人氏名型(日本人)・本人氏名型(外国人)ともに振り仮名(フリガナ)を出力する	1	有	本人氏名型	38/2	IPAmj明朝	—	左	○	—	11	—	
3		生年月日	児童生徒の生年月日を記載 日本人の場合【生年月日型(日本人)】、外国人の場合【生年月日型(外国人)】を記載、不詳の場合はその旨を記載	1	無	日付型	11	IPAmj明朝	和暦/西暦	左	—	—	11	—	
4		住所	児童生徒の現住所を記載	1	有	住所型	38/2	IPAmj明朝	—	左	○	—	11	—	
5		保護者氏名	日本人の場合【本人氏名型(日本人)】、外国人の場合【本人氏名型(外国人)】を記載 本人氏名型(日本人)・本人氏名型(外国人)ともに振り仮名(フリガナ)を出力する 離婚後の共同親権者が登録されている場合で、両方の親権者を帳票に記載する場合には、当該帳票の表を分割して表示することができる なお、両方の親権者を記載するか否かは、帳票ごとに選択可能とする	1	有	本人氏名型	38/2	IPAmj明朝	—	左	○	—	11	—	表を分割して表示する際は「桁数/行」は「19/2」とする
6		許可期間	就学義務猶予開始年月日(就学義務免除開始年月日)から就学義務猶予終了年月日(就学義務免除終了年月日)までを記載	1	無	全角	38	IPAmj明朝	—	左	—	—	11	—	
7		事由	就学義務猶予事由(就学義務免除事由)を記載	1	有	全角	38/3	IPAmj明朝	—	左	—	—	11	—	
8		備考	「備考」の文字は削除可能とする マスター設定により文言は変更可能とする	1	有	全角	45/3	IPAmj明朝	—	左	—	—	11	—	※「桁数/行」列に記載の行は、「備考」の出力行を含む

※：単位は文字数。プリンターのハードや帳票印刷プログラムにより合致できない場合を考慮し、本値に近い文字数であれば可とする。

2. 構成

項番	帳票名	用紙サイズ	縦・横	最低余白(上)※	最低余白(下)※	最低余白(左)※	最低余白(右)※	記載可能人数	以下余白の記載位置	複数枚の跨り	○枚中○枚目表示	職務執行者	公印有無	公用有無	発行単位	同一証明内の発行順位	別様式との同時発行	別様式との同時発行順
1	就学義務猶予・免除通知書	A4	縦	11	5	13	5	1	—	無	無	有	有	無	個人	規定しない	無	—

※：単位はミリメートル。最低限確保する余白を示す。最低値の規定がない場合は「—」を記入する。

就学校変更申請書

宛先 ・教育委員会

保護者氏名
(申請者)

連絡先

下記児童・生徒について、次の理由により、指定学校の変更をお願いいたします。

記

児童生徒氏名			
生年月日			
現住所 (住民登録地)			
()住所			
保護者氏名			
指定学校		学年	
希望就学校		学年	
希望変更期間			
申請理由			

就学校変更申請書

帳票タイトルについて
・任意の文言を設定する

〇〇市教育委員会 様

令和〇〇年〇〇月〇日

保護者氏名（申請者）・連絡先について
離婚後の共同親権者を併記することができる

保護者氏名
（申請者） 〇〇 〇〇

連絡先 〇〇-〇〇〇〇-〇〇〇〇

下記児童・生徒について、次の理由により、指定学校の変更をお願いいたします。

記

年月日の記載について
・改ざん防止のため、年月日が1桁の場合は左に詰めて記入し、スペースができないようにする
・日付を出力しない場合、「元号 年 月 日」を印字する

児童生徒氏名	〇〇〇〇 〇〇〇		
生年月日	平成〇	〇〇	〇〇
現住所 (住民登録地)	〇〇県	〇〇市	〇〇〇〇
()住所	パート〇〇号		
保護者氏名	〇〇〇〇 〇〇〇	〇〇〇〇 〇〇〇	〇〇 〇〇
指定学校	〇〇市立第一小学校	学年	第6学年
希望就学校	〇〇市立第二小学校	学年	第6学年
希望変更期間	令和〇〇年〇〇月〇〇日 から 令和〇〇年〇〇月〇〇日		
申請理由	通学の利便性		

保護者氏名について
・離婚後の共同親権者が登録されている場合で、両方の親権者を帳票に記載する場合には、当該帳票の表を分割して表示することができる
なお、両方の親権者を記載するか否かは、帳票ごとに選択可能とする
※青線は分割した場合のレイアウトを示している

()住所について
・現住所と異なる住所を記入できるように、異動前・異動後・預け先等の区別を記入するための () を印字する

申請理由について
・申請理由を出力しない場合は、代表的な選択肢を印字する

記載諸元 【4. 3. 6 就学校変更申請書】

1. 項目・記載内容

項番	帳票名	項目名	内容	行数(繰り返し)	折り返し	型	桁数/行※	文字コード	和暦・西暦	左寄せ・右寄せ	文字溢れの対応	記載が無い又は省略する場合の表示	基本フォントサイズ(ポイント)	最小フォントサイズ(ポイント)	その他編集条件
1	就学校変更申請書	通知文	マスター設定により文言は変更可能とする	1	有	全角	45/5	IPAmj明朝	—	左	—	—	11	—	
2		宛先	申請先の教育委員会名を記載	1	無	全角	19	IPAmj明朝	—	左	—	—	11	—	
3		申請年月日	申請年月日を記載 申請年月日を記載しない場合、「元号 年 月 日」を印字	1	無	日付型	11	IPAmj明朝	和暦	左	—	—	11	—	
4		保護者氏名(申請者)	保護者氏名を記載 離婚後の共同親権者を併記することができる	1	有	本人氏名型	15/3	IPAmj明朝	—	左	○	—	11	—	
6		連絡先	保護者電話番号を記載 離婚後の共同親権者を併記することができる	1	無	全角	11	IPAmj明朝	—	左	—	—	11	—	
7		児童生徒氏名	日本人の場合【本人氏名型(日本人)】、外国人の場合【本人氏名型(外国人)】を記載 本人氏名型(日本人)・本人氏名型(外国人)ともに振り仮名(フリガナ)を出力する	1	有	本人氏名型	38/2	IPAmj明朝	—	左	○	—	11	—	
8		生年月日	児童生徒の生年月日を記載 日付けを出力しない場合、「元号 年 月 日」を印字	1	無	日付型	11	IPAmj明朝	—	左	—	—	11	—	
9		現住所(住民登録地)	児童生徒の現住所を記載	1	有	住所型	38/3	IPAmj明朝	—	左	○	—	11	—	
10		()住所	区域外就学申請書で現住所と異なる異動前、異動後、預かり先等の区分の住所の記載がある場合、項目名には区分、住所には記載されている住所を記載	1	有	住所型	38/3	IPAmj明朝	—	左	○	—	11	—	
11		保護者氏名	日本人の場合【本人氏名型(日本人)】、外国人の場合【本人氏名型(外国人)】を記載 本人氏名型(日本人)・本人氏名型(外国人)ともに振り仮名(フリガナ)を出力する 離婚後の共同親権者が登録されている場合で、両方の親権者を帳票に記載する場合には、当該帳票の表を分割して表示することができる なお、両方の親権者を記載するか否かは、帳票ごとに選択可能とする	1	無	本人氏名型	38/2	IPAmj明朝	—	左	○	—	11	—	表を分割して表示する際は「桁数/行」は「19/2」とする
12		指定学校	就学指定校名を記載	1	有	全角	19/2	IPAmj明朝	—	左	—	—	11	—	
13		(指定学校)学年	異動前の学年を記載	1	無	全角	5	IPAmj明朝	—	中央	—	—	11	—	
14		希望就学校	希望就学校名を記載	1	有	全角	19/2	IPAmj明朝	—	左	—	—	11	—	
15		(希望就学校)学年	異動後の学年を記載	1	無	全角	5	IPAmj明朝	—	中央	—	—	11	—	
16		希望変更期間	就学校変更開始年月日から就学校変更終了年月日までを記載	1	無	全角	38	IPAmj明朝	—	左	—	—	11	—	
17		申請理由	就学校変更事由を記載 申請理由を出力しない場合は、基本データリストに定義されているコード一覧を印字する	1	有	全角	38/7	IPAmj明朝	—	左	—	—	11	—	

※：単位は文字数。プリンターのハードや帳票印刷プログラムにより合致できない場合を考慮し、本値に近い文字数であれば可とする。

2. 構成

項番	帳票名	用紙サイズ	縦・横	最低余白(上)※	最低余白(下)※	最低余白(左)※	最低余白(右)※	記載可能人数	以下余白の記載位置	複数枚の跨り	○枚中○枚目表示	職務執行者	公印有無	公用有無	発行単位	同一証明内の発行順位	別様式との同時発行	別様式との同時発行順
1	就学校変更申請書	A 4	縦	11	5	13	5	1	—	無	無	無	無	無	個人	規定しない	無	—

※：単位はミリメートル。最低限確保する余白を示す。最低値の規定がない場合は「—」を記入する。

宛先 ・保護者 ・新旧学校長

文書番号・発行年月日 認証者職種・認証者氏名 公印・公印(省略)・公印(注釈)

就学校変更許可通知書

学校教育法施行令第8条の規定によって下記のとおり学区外就学に関するお知らせをいたします。

記

児童生徒氏名			
生年月日			
現住所			
保護者氏名			
指定学校		学年	
希望就学校		学年	
変更期間			
申請理由			
備考			

お問い合わせ先

999-9999

〇〇県〇〇市〇〇町〇〇99-99

〇〇アパート〇〇号

〇〇 〇〇 様

〇〇市教育委員会

〇〇 〇〇



通知書タイトルについて

- ・「学区外就学許可書」「指定変更通知書」「就学指定校変更許可通知書」「指定学校変更児童生徒通知書」等の文言を設定する

書は、黒色の電子公印を使用しています。

就学校変更許可通知書

学校教育法施行令第8条の規定によって下記のとおり学区外就学に関するお知らせをいたします。

記

児童生徒氏名	〇〇〇〇 〇〇〇		
	〇〇 〇〇		
生年月日	平成〇〇年〇〇月〇日		
現住所	〇〇県〇〇市〇〇町〇〇99-99 〇〇アパート〇〇		
保護者氏名	〇〇〇〇 〇〇〇	〇〇〇〇 〇〇〇	
	〇〇 〇〇	〇〇 〇〇	
指定学校	〇〇市立第一小学校	学年	第6学年
希望就学校	〇〇市立第二小学校	学年	第6学年
変更期間	令和〇〇年〇〇月〇日から令和〇〇年〇〇月〇日まで		
申請理由	通学の利便性		
備考			

保護者氏名について

- ・離婚後の共同親権者が登録されている場合で、両方の親権者を帳票に記載する場合には、当該帳票の表を分割して表示することができる
- ・なお、両方の親権者を記載するか否かは、帳票ごとに選択可能とする
- ※青線は分割した場合のレイアウトを示している

年月日の記載について

- ・改ざん防止のため、年月日が1桁の場合は左に詰めて記入し、スペースができないようにする

お問い合わせ先

〇〇市教育委員会 学務課 学務係

住所 〇〇市〇〇町〇丁目〇〇番〇号(〇〇市役所〇階)

電話 99-999-9999

記載諸元 【4. 3. 7 就学校変更許可通知書】 【4. 3. 13 区域外就学許可通知書】

1. 項目・記載内容

項番	帳票名	項目名	内容	行数(繰り返し)	折り返し	型	桁数/行※	文字コード	和暦・西暦	左寄せ・右寄せ	文字溢れの対応	記載が無い又は省略する場合の表示	基本フォントサイズ(ポイント)	最小フォントサイズ(ポイント)	その他編集条件
1	就学校変更許可通知書	通知文	マスター設定により文言は変更可能とする	1	有	全角	45/2	IPAmj明朝	—	左	—	—	11	—	
2	区域外就学許可通知書	児童生徒氏名	日本人の場合【本人氏名型(日本人)】、外国人の場合【本人氏名型(外国人)】を記載 本人氏名型(日本人)・本人氏名型(外国人)ともに振り仮名(フリガナ)を出力する	1	有	本人氏名型	38/2	IPAmj明朝	—	左	○	—	11	—	
3		生年月日	児童生徒の生年月日を記載 日本人の場合【生年月日型(日本人)】、外国人の場合【生年月日型(外国人)】を記載、不詳の場合はその旨を記載する	1	無	日付型	11	IPAmj明朝	和暦/西暦	左	—	—	11	—	
4		住所	児童生徒の現住所を記載	1	有	住所型	38/2	IPAmj明朝	—	左	○	—	11	—	
5		保護者氏名	日本人の場合【本人氏名型(日本人)】、外国人の場合【本人氏名型(外国人)】を記載 本人氏名型(日本人)・本人氏名型(外国人)ともに振り仮名(フリガナ)を出力する 離婚後の共同親権者が登録されている場合で、両方の親権者を帳票に記載する場合には、当該帳票の表を分割して表示することができる なお、両方の親権者を記載するか否かは、帳票ごとに選択可能とする	1	有	本人氏名型	38/2	IPAmj明朝	—	左	○	—	11	—	表を分割して表示する際は「桁数/行」は「19/2」とする
6		指定学校	就学指定校名を記載	1	有	全角	19/2	IPAmj明朝	—	左	—	—	11	—	
7		(指定学校) 学年	異動前の学年を記載	1	無	全角	5	IPAmj明朝	—	中央	—	—	11	—	
8		希望就学校	希望就学校名を記載	1	有	全角	19/2	IPAmj明朝	—	左	—	—	11	—	
9		(希望就学校) 学年	異動後の学年を記載	1	無	全角	5	IPAmj明朝	—	中央	—	—	11	—	
10		変更期間	就学校変更開始年月日(区域外就学開始年月日)から就学校変更終了年月日(区域外就学終了年月日)までを記載	1	無	全角	38	IPAmj明朝	—	左	—	—	11	—	
11		申請理由	就学校変更事由(区域外就学事由)を記載	1	有	全角	38/5	IPAmj明朝	—	左	—	—	11	—	
12		備考	「備考」の文字は削除可能とする マスター設定により文言は変更可能とする	1	有	全角	45/3	IPAmj明朝	—	左	—	—	11	—	※「桁数/行」列に記載の行は、「備考」の出力行を含む

※：単位は文字数。プリンターのハードや帳票印刷プログラムにより合致できない場合を考慮し、本値に近い文字数であれば可とする。

2. 構成

項番	帳票名	用紙サイズ	縦・横	最低余白(上)※	最低余白(下)※	最低余白(左)※	最低余白(右)※	記載可能人数	以下余白の記載位置	複数枚の跨り	○枚中○枚目表示	職務執行者	公印有無	公用有無	発行単位	同一証明内の発行順位	別様式との同時発行	別様式との同時発行順
1	就学校変更許可通知書 区域外就学許可通知書	A4	縦	11	5	13	5	1	—	無	無	有	有	無	個人	規定しない	無	—

※：単位はミリメートル。最低限確保する余白を示す。最低値の規定がない場合は「—」を記入する。

区域外就学申請書

宛先

・教育委員会

保護者氏名
(申請者)

連絡先

下記児童・生徒について、次の理由により、区域外就学の承認をお願い致します。

記

児童生徒氏名			
生年月日			
現住所 (住民登録地)			
()住所			
保護者氏名			
指定学校		学年	
希望就学校		学年	
希望変更期間			
申請理由			

区域外就学申請書

通知書タイトルについて
・任意の文言を記載する

〇〇町教育委員会 様

令和〇〇年〇〇月〇日

保護者氏名（申請者）・連絡先について
離婚後の共同親権者を併記することができる

保護者氏名
（申請者） 〇〇 〇〇

連絡先 〇〇-〇〇〇〇〇-〇〇〇〇

下記児童・生徒について、次の理由により、区域外就学の承認をお願い致します。

記

年月日の記載について

・改ざん防止のため、年月日が1桁の場合は左に詰めて記入し、スペースができないようにする
・日付を出力しない場合、「元号 年 月 日」を印字する

児童生徒氏名	〇〇〇〇 〇〇〇		
	〇〇 〇〇		
生年月日	保護者氏名について ・離婚後の共同親権者が登録されている場合で、両方の親権者を帳票に記載する場合には、当該帳票の表を分割して表示することができる なお、両方の親権者を記載するか否かは、帳票ごとに選択可能とする		
現住所 (住民登録地)	〇〇号		
()住所			
保護者氏名	〇〇〇〇 〇〇〇		
	〇〇 〇〇		
指定学校	〇〇町立第一小学校	学年	第6学年
希望就学校	〇〇町立第二小学校	学年	第6学年
希望変更期間	令和〇〇年〇〇月〇〇日 から 令和〇〇年〇〇月〇〇日		
申請理由	最終学年のため		

()住所について
・異動前・異動後・預け先等の区別を記入するための()を印字する

申請理由について

・申請理由を記載しない場合は、代表的な選択肢を印字する

記載諸元 【4. 3. 10 区域外就学申請書】

1. 項目・記載内容

項番	帳票名	項目名	内容	行数(繰り返し)	折り返し	型	桁数/行※	文字コード	和暦・西暦	左寄せ・右寄せ	文字溢れの対応	記載が無い又は省略する場合の表示	基本フォントサイズ(ポイント)	最小フォントサイズ(ポイント)	その他編集条件
1	区域外就学申請書	通知文	マスター設定により文言は変更可能とする	1	有	全角	45/5	IPAmj明朝	—	左	—	—	11	—	
2		宛先	申請先の教育委員会名を記載	1	無	全角	19	IPAmj明朝	—	左	—	—	11	—	
3		申請年月日	申請年月日を記載 申請年月日を記載しない場合、「元号 年 月 日」を印字	1	無	日付型	11	IPAmj明朝	和暦	左	—	—	11	—	
4		保護者氏名(申請者)	保護者氏名を記載 離婚後の共同親権者を併記することができる	1	有	本人氏名型	15/3	IPAmj明朝	—	左	○	—	11	—	
6		連絡先	保護者電話番号を記載 離婚後の共同親権者を併記することができる	1	無	全角	11	IPAmj明朝	—	左	—	—	11	—	
7		児童生徒氏名	日本人の場合【本人氏名型(日本人)】、外国人の場合【本人氏名型(外国人)】を記載 本人氏名型(日本人)・本人氏名型(外国人)ともに振り仮名(フリガナ)を出力する	1	有	本人氏名型	38/2	IPAmj明朝	—	左	○	—	11	—	
8		現住所(住民登録地)	児童生徒の現住所を記載	1	有	住所型	38/3	IPAmj明朝	—	左	○	—	11	—	
9		()住所	区域外就学申請書で現住所と異なる異動前、異動後、預かり先等の区分の住所の記載がある場合、項目名には区分、住所には記載されている住所を記載	1	有	住所型	38/3	IPAmj明朝	—	左	○	—	11	—	
10		保護者氏名	日本人の場合【本人氏名型(日本人)】、外国人の場合【本人氏名型(外国人)】を記載 本人氏名型(日本人)・本人氏名型(外国人)ともに振り仮名(フリガナ)を出力する 離婚後の共同親権者が登録されている場合で、両方の親権者を帳票に記載する場合には、当該帳票の表を分割して表示することができる なお、両方の親権者を記載するか否かは、帳票ごとに選択可能とする	1	無	本人氏名型	38/2	IPAmj明朝	—	左	○	—	11	—	表を分割して表示する際は「桁数/行」は「19/2」とする
11		指定学校	就学指定校名を記載	1	有	全角	19/2	IPAmj明朝	—	左	—	—	11	—	
12		(指定学校)学年	異動前の学年を記載	1	無	全角	10	IPAmj明朝	—	中央	—	—	11	—	
13		希望就学校	希望就学校名を記載	1	有	全角	19/2	IPAmj明朝	—	左	—	—	11	—	
14		(希望就学校)学年	異動後の学年を記載	1	無	全角	10	IPAmj明朝	—	中央	—	—	11	—	
15		希望変更期間	区域外就学開始年月日から区域外就学終了年月日までを記載	1	無	全角	38	IPAmj明朝	—	左	—	—	11	—	
16		申請理由	区域外就学事由を記載 申請理由を出力しない場合は、基本データリストに定義されているコード一覧を印字する	1	有	全角	38/6	IPAmj明朝	—	左	—	—	11	—	

※：単位は文字数。プリンターのハードや帳票印刷プログラムにより合致できない場合を考慮し、本値に近い文字数であれば可とする。

2. 構成

項番	帳票名	用紙サイズ	縦・横	最低余白(上)※	最低余白(下)※	最低余白(左)※	最低余白(右)※	記載可能人数	以下余白の記載位置	複数枚の跨り	○枚中○枚目表示	職務執行者	公印有無	公用有無	発行単位	同一証明内の発行順位	別様式との同時発行	別様式との同時発行順
1	区域外就学申請書	A 4	縦	11	5	13	5	1	—	無	無	無	無	無	個人	規定しない	無	—

※：単位はミリメートル。最低限確保する余白を示す。最低値の規定がない場合は「-」を記入する。

宛先 ・教育委員会

文書番号・発行年月日 認証者職種・認証者氏名 公印・公印(省略)・公印(注釈)

区域外就学協議書

下記の区域外就学を承諾するに当たり、学校教育法施行令第9条第2項により協議します。

記

児童生徒氏名			
生年月日			
現住所 (住民登録地)			
()住所			
保護者氏名			
指定学校		学年	
希望就学校		学年	
希望変更期間			
申請理由			

お問い合わせ先

〇〇町教育委員会 様

〇〇市教育委員会
〇〇 〇〇



通知書タイトルについて
・任意の文言を記載する

※この通知書は、黒色の電子公印を使用しています。

区域外就学協議書

下記の区域外就学を承諾するに当たり、学校教育法施行令第9条第2項により協議します。

記

児童生徒氏名	〇〇〇〇 〇〇〇		
	〇〇 〇〇		
生年月日	平成〇〇年〇〇月〇日		
現住所 (住民登録地)	〇〇県〇〇郡〇〇町〇〇99-99 〇〇アパート〇〇号		
()住所			
保護者氏名	〇〇〇〇 〇〇〇	〇〇〇〇 〇〇〇	
	〇〇 〇〇	〇〇 〇〇	
指定学校	〇〇町立第一小学校	学年	第6学年
希望就学校	〇〇町立第二小学校	学年	第6学年
希望変更期間	令和〇〇年〇〇月〇〇日 から 令和〇〇年〇〇月〇〇日		
	最終学年のため		

保護者氏名について
・離婚後の共同親権者が登録されている場合、両方の親権者を帳票に記載する場合には、当該帳票の表を分割して表示することができる
なお、両方の親権者を記載するか否かは、帳票ごとに選択可能とする
※青線は分割した場合のレイアウトを示している

()住所について
・区域外就学申請書で異動前・異動後・預け先等の区別と住所の記載があった場合に、項目名の()内に区別と、項目に住所を記載する

年月日の記載について
・改ざん防止のため、年月日が1桁の場合は左に詰めて記入し、スペースができないようにする

お問い合わせ先
〇〇市教育委員会 学務課 学務係
住所 〇〇市〇〇町〇丁目〇〇番〇号(〇〇市役所〇階)
電話 99-999-9999

記載諸元 【4. 3. 1.1 区域外就学協議書】

1. 項目・記載内容

項番	帳票名	項目名	内容	行数(繰り返し)	折り返し	型	桁数/行※	文字コード	和暦・西暦	左寄せ・右寄せ	文字溢れの対応	記載が無い又は省略する場合の表示	基本フォントサイズ(ポイント)	最小フォントサイズ(ポイント)	その他編集条件
1	区域外就学協議書	通知文	マスター設定により文言は変更可能とする	1	有	全角	45/2	IPAmj明朝	-	左	-	-	11	-	
2		宛先	協議先の教育委員会名を記載	1	無	全角	19	IPAmj明朝	-	左	-	-	11	-	
3		児童生徒氏名	日本人の場合【本人氏名型(日本人)】、外国人の場合【本人氏名型(外国人)】を記載 本人氏名型(日本人)・本人氏名型(外国人)ともに振り仮名(フリガナ)を出力する	1	有	本人氏名型	38/2	IPAmj明朝	-	左	○	-	11	-	
4		生年月日	児童生徒の生年月日を記載	1	無	日付型	11	IPAmj明朝	-	左	-	-	11	-	
5		現住所(住民登録地)	児童生徒の現住所を記載	1	有	住所型	38/3	IPAmj明朝	-	左	○	-	11	-	
6		()住所	区域外就学申請書で現住所と異なる異動前、異動後、預かり先等の区分の住所の記載がある場合、項目名には区分、住所には記載されている住所を記載	1	有	住所型	38/3	IPAmj明朝	-	左	○	-	11	-	
7		保護者氏名	日本人の場合【本人氏名型(日本人)】、外国人の場合【本人氏名型(外国人)】を記載 本人氏名型(日本人)・本人氏名型(外国人)ともに振り仮名(フリガナ)を出力する 離婚後の共同親権者が登録されている場合で、両方の親権者を帳票に記載する場合には、当該帳票の表を分割して表示することができる なお、両方の親権者を記載するか否かは、帳票ごとに選択可能とする	1	無	本人氏名型	38/2	IPAmj明朝	-	左	○	-	11	-	表を分割して表示する際は「桁数/行」は「19/2」とする
8		指定学校	就学指定校名を記載	1	有	全角	19/2	IPAmj明朝	-	左	-	-	11	-	
9		(指定学校)学年	異動前の学年を記載	1	無	全角	10	IPAmj明朝	-	中央	-	-	11	-	
10		希望就学校	希望就学校名を記載	1	有	全角	19/2	IPAmj明朝	-	左	-	-	11	-	
11		(希望就学校)学年	異動後の学年を記載	1	無	全角	10	IPAmj明朝	-	中央	-	-	11	-	
12		希望変更期間	区域外就学開始年月日から区域外就学終了年月日までを記載	1	無	全角	38	IPAmj明朝	-	左	-	-	11	-	
13		申請理由	区域外就学事由を記載	1	有	全角	38/6	IPAmj明朝	-	左	-	-	11	-	

※：単位は文字数。プリンターのハードや帳票印刷プログラムにより合致できない場合を考慮し、本値に近い文字数であれば可とする。

2. 構成

項番	帳票名	用紙サイズ	縦・横	最低余白(上)※	最低余白(下)※	最低余白(左)※	最低余白(右)※	記載可能人数	以下余白の記載位置	複数枚の跨り	○枚中○枚目表示	職務執行者	公印有無	公用有無	発行単位	同一証明内の発行順位	別様式との同時発行	別様式との同時発行順
1	区域外就学協議書	A4	縦	11	5	13	5	1	-	無	無	有	無	無	個人	規定しない	無	-

※：単位はミリメートル。最低限確保する余白を示す。最低値の規定がない場合は「-」を記入する。

宛先 ・教育委員会

教育委員会

区域外就学承諾書

下記の区域外就学の協議について(同意 ・ 不同意)致します。

記

児童生徒氏名			
生年月日			
現住所 (住民登録地)			
()住所			
保護者氏名			
指定学校		学年	
希望就学校		学年	
希望変更期間			
申請理由			

〇〇町教育委員会 教育長宛

教育委員会

通知書タイトルについて
・任意の文言を記載する

区域外就学承諾書

下記の区域外就学の協議について(同意 ・ 不同意)致します。

記

児童生徒氏名	〇〇〇〇 〇〇〇		
	〇〇 〇〇		
生年月日	令和〇〇年〇〇月〇日		
現住所 (住民登録地)	〇〇県〇〇郡〇〇町〇〇99-99 〇〇アパート〇〇号		
()住所			
保護者氏名	〇〇〇〇 〇〇〇	〇〇〇〇 〇〇〇	
	〇〇 〇〇	〇〇 〇〇	
指定学校	〇〇町立第一小学校	学年	第6学年
希望就学校	〇〇町立第二小学校	学年	第6学年
希望変更期間	令和〇〇年〇〇月〇〇日 から 令和〇〇年〇〇月〇〇日		
申請理由	最終学年のため		

保護者氏名について
・離婚後の共同親権者が登録されている場合で、両方の親権者を帳票に記載する場合には、当該帳票の表を分割して表示することができる
なお、両方の親権者を記載するか否かは、帳票ごとに選択可能とする
※青線は分割した場合のレイアウトを示している

年月日の記載について
・改ざん防止のため、年月日が1桁の場合は左に詰めて記入し、スペースができないようにする

()住所について
・区域外就学申請書で異動前・異動後・預け先等の区別と住所の記載があった場合に、項目名の()内に区別と、項目に住所を

記載諸元 【4. 3. 1 2 区域外就学承諾書】

1. 項目・記載内容

項番	帳票名	項目名	内容	行数(繰り返し)	折り返し	型	桁数/行※	文字コード	和暦・西暦	左寄せ・右寄せ	文字溢れの対応	記載が無い又は省略する場合の表示	基本フォントサイズ(ポイント)	最小フォントサイズ(ポイント)	その他編集条件
1	区域外就学承諾書	通知文	マスター設定により文言は変更可能とする	1	有	全角	45/2	IPAmj明朝	—	左	—	—	11	—	
2		宛先	認証者の教育委員会名を記載	1	有	全角	38/2	IPAmj明朝	—	左	—	—	11	—	
3		児童生徒氏名	日本人の場合【本人氏名型(日本人)】、外国人の場合【本人氏名型(外国人)】を記載 本人氏名型(日本人)・本人氏名型(外国人)ともに振り仮名(フリガナ)を出力する	1	有	本人氏名型	38/2	IPAmj明朝	—	左	○	—	11	—	
4		生年月日	児童生徒の生年月日を記載	1	無	日付型	11	IPAmj明朝	—	左	—	—	11	—	
5		現住所(住民登録地)	児童生徒の現住所を記載	1	有	住所型	38/3	IPAmj明朝	—	左	○	—	11	—	
6		()住所	区域外就学申請書で現住所と異なる異動前、異動後、預かり先等の区分の住所の記載がある場合、項目名には区分、住所には記載されている住所を記載	1	有	住所型	38/3	IPAmj明朝	—	左	○	—	11	—	
7		保護者氏名	日本人の場合【本人氏名型(日本人)】、外国人の場合【本人氏名型(外国人)】を記載 本人氏名型(日本人)・本人氏名型(外国人)ともに振り仮名(フリガナ)を出力する 離婚後の共同親権者が登録されている場合で、両方の親権者を帳票に記載する場合には、当該帳票の表を分割して表示することができる なお、両方の親権者を記載するか否かは、帳票ごとに選択可能とする	1	無	本人氏名型	38/2	IPAmj明朝	—	左	○	—	11	—	表を分割して表示する際は「桁数/行」は「19/2」とする
8		指定学校	就学指定校名を記載	1	有	全角	19/2	IPAmj明朝	—	左	—	—	11	—	
9		(指定学校)学年	異動前の学年を記載	1	無	全角	10	IPAmj明朝	—	中央	—	—	11	—	
10		希望就学校	希望就学校名を記載	1	有	全角	19/2	IPAmj明朝	—	左	—	—	11	—	
11		(希望就学校)学年	異動後の学年を記載	1	無	全角	10	IPAmj明朝	—	中央	—	—	11	—	
12		希望変更期間	区域外就学開始年月日から区域外就学終了年月日までを記載	1	無	全角	38	IPAmj明朝	—	左	—	—	11	—	
13		申請理由	区域外就学事由を記載	1	有	全角	38/7	IPAmj明朝	—	左	—	—	11	—	

※：単位は文字数。プリンターのハードや帳票印刷プログラムにより合致できない場合を考慮し、本値に近い文字数であれば可とする。

2. 構成

項番	帳票名	用紙サイズ	縦・横	最低余白(上)※	最低余白(下)※	最低余白(左)※	最低余白(右)※	記載可能人数	以下余白の記載位置	複数枚の跨り	○枚中○枚目表示	職務執行者	公印有無	公用有無	発行単位	同一証明内の発行順位	別様式との同時発行	別様式との同時発行順
1	区域外就学承諾書	A 4	縦	11	5	13	5	1	—	無	無	有	無	無	個人	規定しない	無	—

※：単位はミリメートル。最低限確保する余白を示す。最低値の規定がない場合は「—」を記入する。

宛先 ・保護者 ・新旧学校長

文書番号・発行年月日 認証者職種・認証者氏名 公印・公印(省略)・公印(注釈)

区域外就学許可通知書

申請のあった区域外就学変更申請に対して審議した結果、下記の通り決定したので通知します。

記

児童生徒氏名			
生年月日			
現住所			
保護者氏名			
指定学校		学年	
希望就学校		学年	
変更期間			
申請理由			
備考			

お問い合わせ先

999-9999
〇〇県〇〇市〇〇町〇〇99-99
〇〇アパート〇〇号

〇〇 〇〇 様

通知書タイトルについて

・「区域外就学承諾書」「区域外就学許可通知書」「区域外就学承諾通知書」「区域外就学について（通知）」等の文言を設定する

〇〇市教育委員会
〇〇 〇〇



※この通知書は、黒色の電子公印を使用しています。

区域外就学許可通知書

申請のあった区域外就学変更申請に対して審議した結果、下記の通り決定したので通知します。

記

児童生徒氏名	〇〇〇〇 〇〇〇		
	〇〇 〇〇		
生年月日	平成〇〇年〇〇月〇日		
現住所	〇〇県〇〇市〇〇町〇〇99-99 〇〇アパート〇〇号		
保護者氏名	〇〇〇〇 〇〇〇	〇〇〇〇 〇〇〇	
	〇〇 〇〇	〇〇 〇〇	
指定学校	〇〇市立第一小学校	学年	第6学年
希望就学校	〇〇市立第二小学校	学年	第6学年
変更期間	令和〇〇年〇〇月〇日から令和〇〇年〇〇月〇日まで		
申請理由	最終学年のため		
備考			

保護者氏名について

- 離婚後の共同親権者が登録されている場合で、両方の親権者を帳票に記載する場合には、当該帳票の表を分割して表示することができる
- なお、両方の親権者を記載するか否かは、帳票ごとに選択可能とする
- ※青線は分割した場合のレイアウトを示している

年月日の記載について

- 改ざん防止のため、年月日が1桁の場合は左に詰めて記入し、スペースができないようにする

お問い合わせ先
〇〇市教育委員会 学務課 学務係
住所 〇〇市〇〇町〇丁目〇〇番〇号(〇〇市役所〇階)
電話 99-999-9999

記載諸元 【4. 3. 7 就学校変更許可通知書】 【4. 3. 13 区域外就学許可通知書】

1. 項目・記載内容

項番	帳票名	項目名	内容	行数(繰り返し)	折り返し	型	桁数/行※	文字コード	和暦・西暦	左寄せ・右寄せ	文字溢れの対応	記載が無い又は省略する場合の表示	基本フォントサイズ(ポイント)	最小フォントサイズ(ポイント)	その他編集条件
1	就学校変更許可通知書	通知文	マスター設定により文言は変更可能とする	1	有	全角	45/2	IPAmj明朝	—	左	—	—	11	—	
2	区域外就学許可通知書	児童生徒氏名	日本人の場合【本人氏名型(日本人)】、外国人の場合【本人氏名型(外国人)】を記載 本人氏名型(日本人)・本人氏名型(外国人)ともに振り仮名(フリガナ)を出力する	1	有	本人氏名型	38/2	IPAmj明朝	—	左	○	—	11	—	
3		生年月日	児童生徒の生年月日を記載 日本人の場合【生年月日型(日本人)】、外国人の場合【生年月日型(外国人)】を記載、不詳の場合はその旨を記載する	1	無	日付型	11	IPAmj明朝	和暦/西暦	左	—	—	11	—	
4		住所	児童生徒の現住所を記載	1	有	住所型	38/2	IPAmj明朝	—	左	○	—	11	—	
5		保護者氏名	日本人の場合【本人氏名型(日本人)】、外国人の場合【本人氏名型(外国人)】を記載 本人氏名型(日本人)・本人氏名型(外国人)ともに振り仮名(フリガナ)を出力する 離婚後の共同親権者が登録されている場合で、両方の親権者を帳票に記載する場合には、当該帳票の表を分割して表示することができる なお、両方の親権者を記載するか否かは、帳票ごとに選択可能とする	1	有	本人氏名型	38/2	IPAmj明朝	—	左	○	—	11	—	表を分割して表示する際は「桁数/行」は「19/2」とする
6		指定学校	就学指定校名を記載	1	有	全角	19/2	IPAmj明朝	—	左	—	—	11	—	
7		(指定学校) 学年	異動前の学年を記載	1	無	全角	5	IPAmj明朝	—	中央	—	—	11	—	
8		希望就学校	希望就学校名を記載	1	有	全角	19/2	IPAmj明朝	—	左	—	—	11	—	
9		(希望就学校) 学年	異動後の学年を記載	1	無	全角	5	IPAmj明朝	—	中央	—	—	11	—	
10		変更期間	就学校変更開始年月日(区域外就学開始年月日)から就学校変更終了年月日(区域外就学終了年月日)までを記載	1	無	全角	38	IPAmj明朝	—	左	—	—	11	—	
11		申請理由	就学校変更事由(区域外就学事由)を記載	1	有	全角	38/5	IPAmj明朝	—	左	—	—	11	—	
12		備考	「備考」の文字は削除可能とする マスター設定により文言は変更可能とする	1	有	全角	45/3	IPAmj明朝	—	左	—	—	11	—	※「桁数/行」列に記載の行は、「備考」の出力行を含む

※：単位は文字数。プリンターのハードや帳票印刷プログラムにより合致できない場合を考慮し、本値に近い文字数であれば可とする。

2. 構成

項番	帳票名	用紙サイズ	縦・横	最低余白(上)※	最低余白(下)※	最低余白(左)※	最低余白(右)※	記載可能人数	以下余白の記載位置	複数枚の跨り	○枚中○枚目表示	職務執行者	公印有無	公用有無	発行単位	同一証明内の発行順位	別様式との同時発行	別様式との同時発行順
1	就学校変更許可通知書 区域外就学許可通知書	A4	縦	11	5	13	5	1	—	無	無	有	有	無	個人	規定しない	無	—

※：単位はミリメートル。最低限確保する余白を示す。最低値の規定がない場合は「—」を記入する。

宛先 ・保護者

文書番号・発行年月日 認証者職種・認証者氏名 公印・公印(省略)・公印(注釈)

新設校入学通知書・廃校に伴う入学通知書

次のとおり入学されるよう通知します。

記

児童生徒氏名	
生年月日	
住所	
入学校名	
学年	
入学期日	

下記のいずれかに該当する場合は、お問い合わせ先へご連絡ください。

- 1 他市町村の学校に入学される場合又は国立・都道府県立・私立の学校へ入学される場合
- 2 記載事項等に誤りがある場合又は入学までの間に住所・氏名等の変更がある場合
- 3 病弱、発育不完全その他やむを得ない事由のため、就学困難と思われる場合
- 4 指定された学校の変更について、学校教育法施行令第8条に規定する申立てを希望する場合
- 5 この決定に不服がある場合(別紙教示参照)

お問い合わせ先

999-9999
〇〇県〇〇市〇〇町〇〇99-99
〇〇アパート〇〇号

〇〇 〇〇 様

〇〇市教育委員会
〇〇 〇〇



通知書タイトルについて
・任意の文言を設定する。

※この通知書は、黒色の電子公印を使用しています。

新設校入学通知書・廃校に伴う入学通知書

次のとおり入学されるよう通知します。

記

児童生徒氏名	〇〇〇〇 〇〇〇
	〇〇 〇〇
生年月日	平成〇〇年〇〇月〇日
住所	〇〇県〇〇市〇〇町〇〇99-99 〇〇アパート〇〇号
入学校名	〇〇市立第一小学校
学年	小学2年生
入学期日	令和〇〇年〇〇月〇日

下記のいずれかに該当する場合は、お問い合わせ先へご連絡ください。

- 1 他市町村の学校に入学される場合又は国立・都道府県立・私立の学校へ入学される場合
- 2 記載事項等に誤りがある場合又は入学までの間に住所・氏名等の変更がある場合
- 3 病弱、発育不完全その他やむを得ない事由のため、就学困難と思われる場合
- 4 指定された学校の変更について、学校教育法施行令第8条に規定する申立てを希望する場合
- 5 この決定に不服がある場合(別紙教示参照)

別紙教示について

・5の記載有無は、各自治体により判断すること。
記載する場合は、通知書の裏面または別紙に教示内容を記載すること。

お問い合わせ先

〇〇市教育委員会 学務課 学務係
住所 〇〇市〇〇町〇丁目〇〇番〇号(〇〇市役所〇階)
電話 99-999-9999

記載諸元 【4. 4. 1 新設校入学通知書・廃校に伴う入学通知書】

1. 項目・記載内容

項番	帳票名	項目名	内容	行数(繰り返し)	折り返し	型	桁数/行※	文字コード	和暦・西暦	左寄せ・右寄せ	文字溢れの対応	記載が無い又は省略する場合の表示	基本フォントサイズ(ポイント)	最小フォントサイズ(ポイント)	その他編集条件
1	新設校入学通知書・廃校に伴う入学通知書	通知文	マスター設定により文言は変更可能とする	1	有	全角	45/4	IPAmj明朝	—	左	—	—	11	—	
2		児童生徒氏名	日本人の場合【本人氏名型(日本人)】、外国人の場合【本人氏名型(外国人)】を記載 本人氏名型(日本人)・本人氏名型(外国人)ともに振り仮名(フリガナ)を出力する	1	有	本人氏名型	38/2	IPAmj明朝	—	左	○	—	11	—	
3		生年月日	児童生徒の生年月日を記載 日本人の場合【生年月日型(日本人)】、外国人の場合【生年月日型(外国人)】を記載、不詳の場合はその旨を記載	1	無	日付型	11	IPAmj明朝	和暦/西暦	左	—	—	11	—	
4		住所	児童生徒の現住所を記載	1	有	住所型	38/2	IPAmj明朝	—	左	○	—	11	—	
5		入学校名	異動先の就学学校名を記載	1	無	全角	38	IPAmj明朝	—	左	—	—	11	—	
6		学年	異動先の学年を記載	1	無	全角	38	IPAmj明朝	—	左	—	—	11	—	
7		入学期日	学校入学年月日を記載	1	無	日付型	11	IPAmj明朝	和暦	左	—	—	11	—	
8		特記事項	マスター設定により文言は変更可能とする	1	有	全角	45/9	IPAmj明朝	—	左	—	—	11	—	

※：単位は文字数。プリンターのハードや帳票印刷プログラムにより合致できない場合を考慮し、本値に近い文字数であれば可とする。

2. 構成

項番	帳票名	用紙サイズ	縦・横	最低余白(上)※	最低余白(下)※	最低余白(左)※	最低余白(右)※	記載可能人数	以下余白の記載位置	複数枚の跨り	○枚中○枚目表示	職務執行者	公印有無	公用有無	発行単位	同一証明内の発行順位	別様式との同時発行	別様式との同時発行順
1	新設校入学通知書・廃校に伴う入学通知書	A4	縦	11	5	13	5	1	—	無	無	有	有	無	個人	規定しない	無	—

※：単位はミリメートル。最低限確保する余白を示す。最低値の規定がない場合は「—」を記入する。

宛先

- ・保護者
- ・学校長

文書番号・発行年月日
認証者職種・認証者氏名
公印・公印(省略)・公印(注釈)

入学予定通知書

来春、小学校入学予定児童の入学までの日程(予定)をお知らせします。

記

児童氏名	
生年月日	
保護者氏名	
就学予定校	

別紙「入学までの日程について」にて、来春、小学校入学予定児童の入学までの日程(予定)をお知らせします。

また、上記就学予定校を変更できる場合がありますので、指定学校変更が認められる基準等をご確認のうえ、問合せ先へご相談ください。

お問い合わせ先

999-9999

〇〇県〇〇市〇〇町〇〇99-99
〇〇アパート〇〇号

〇〇 〇〇 様

〇〇市教育委員会
〇〇 〇〇



通知書タイトルについて
・任意の文言を設定する

※この通知書は、黒色の電子公印を使用しています。

入学予定通知書

来春、小学校入学予定児童の入学までの日程(予定)をお知らせします。

記

児童氏名	〇〇〇〇 〇〇〇
	〇〇 〇〇
生年月日	平成〇〇年〇〇月〇日
保護者氏名	〇〇〇〇 〇〇〇
	〇〇 〇〇
就学予定校	〇〇市立第一小学校

保護者氏名について
・離婚後の共同親権者が登録されている場合で、両方の親権者を帳票に記載する場合には、当該帳票の表を分割して表示することができる
なお、両方の親権者を記載するか否かは、帳票ごとに選択可能とする
※青線は分割した場合のレイアウトを示している

別紙「入学までの日程について」にて、来春、小学校入学予定児童の入学までの日程(予定)をお知らせします。

また、上記就学予定校を変更できる場合がありますので、指定学校変更が認められる基準等をご確認のうえ、問合せ先へご相談ください。

お問い合わせ先

〇〇市教育委員会 学務課 学務係

住所 〇〇市〇〇町〇丁目〇〇番〇号(〇〇市役所〇階)

電話 99-999-9999

記載諸元 【4. 5. 1 入学予定通知書】

1. 項目・記載内容

項番	帳票名	項目名	内容	行数(繰り返し)	折り返し	型	桁数/行※	文字コード	和暦・西暦	左寄せ・右寄せ	文字溢れの対応	記載が無い又は省略する場合の表示	基本フォントサイズ(ポイント)	最小フォントサイズ(ポイント)	その他編集条件
1	入学予定通知書	通知文	マスター設定により文言は変更可能とする	1	有	全角	45/4	IPAmj明朝	—	左	—	—	11	—	
2		児童氏名	日本人の場合【本人氏名型(日本人)】、外国人の場合【本人氏名型(外国人)】を記載 本人氏名型(日本人)・本人氏名型(外国人)ともに振り仮名(フリガナ)を出力する	1	有	本人氏名型	38/2	IPAmj明朝	—	左	○	—	11	—	
3		生年月日	児童生徒の生年月日を記載 日本人の場合【生年月日型(日本人)】、外国人の場合【生年月日型(外国人)】を記載、不詳の場合はその旨を記載	1	無	日付型	11	IPAmj明朝	和暦/西暦	左	—	—	11	—	
4		保護者氏名	日本人の場合【本人氏名型(日本人)】、外国人の場合【本人氏名型(外国人)】を記載 本人氏名型(日本人)・本人氏名型(外国人)ともに振り仮名(フリガナ)を出力する 離婚後の共同親権者が登録されている場合で、両方の親権者を帳票に記載する場合には、当該帳票の表を分割して表示することができる なお、両方の親権者を記載するか否かは、帳票ごとに選択可能とする	1	有	本人氏名型	38/2	IPAmj明朝	—	左	○	—	11	—	表を分割して表示する際は「桁数/行」は「19/2」とする
5		就学予定校	就学予定校名を記載	1	無	全角	38	IPAmj明朝	—	左	—	—	11	—	
6		特記事項	マスター設定により文言は変更可能とする	1	有	全角	45/14	IPAmj明朝	—	左	—	—	11	—	

※：単位は文字数。プリンターのハードや帳票印刷プログラムにより合致できない場合を考慮し、本値に近い文字数であれば可とする。

2. 構成

項番	帳票名	用紙サイズ	縦・横	最低余白(上)※	最低余白(下)※	最低余白(左)※	最低余白(右)※	記載可能人数	以下余白の記載位置	複数枚の跨り	○枚中○枚目表示	職務執行者	公印有無	公用有無	発行単位	同一証明内の発行順位	別様式との同時発行	別様式との同時発行順
1	入学予定通知書	A4	縦	11	5	13	5	1	—	無	無	有	有	無	個人	規定しない	無	—

※：単位はミリメートル。最低限確保する余白を示す。最低値の規定がない場合は「—」を記入する。

宛先 ・保護者

文書番号・発行年月日 認証者職種・認証者氏名 公印・公印(省略)・公印(注釈)

学校選択制案内書

〇〇市では、学校選択制「隣接校選択制及び特認校制」を実施しております。お子様の入学する学校は住所によって指定されておりますが、隣接校及び特認校を希望することができます。実施要領及び調査書を同封しておりますので、希望される場合は、締切日まで調査書をご提出くださいますようお願い致します。

記

児童生徒氏名	
生年月日	
住所	
保護者氏名	
指定校	
調査書提出期限	

隣接校及び特認校を希望される場合は、上記調査書提出期限までに学校選択制調査書を提出してください。指定校に入学される場合は、学校選択制調査書の提出は不要です。

お問い合わせ先

999-9999
〇〇県〇〇市〇〇町〇〇99-99
〇〇アパート〇〇号

年月日の記載について
・改ざん防止のため、年月日が1桁の場合は左に
詰めて記入し、スペースができないようにする

〇〇 〇〇 様

〇〇市教育委員会
〇〇 〇〇



通知書タイトルについて
・任意の文言を設定する。

※この通知書は、黒色の電子公印を使用しています。

学校選択制案内書

〇〇市では、学校選択制「隣接校選択制及び特認校制」を実施しております。お子様の入学する学校は住所によって指定されておりますが、隣接校及び特認校を希望することができます。実施要領及び調査書を同封しておりますので、希望される場合は、締切日まで調査書をご提出くださいますようお願い致します。

記

児童生徒氏名	〇〇〇〇 〇〇〇	保護者氏名について ・離婚後の共同親権者が登録されている場合で、両方の親権者を帳票に記載する場合には、当該帳票の表を分割して表示することができる なお、両方の親権者を記載するか否かは、帳票ごとに選択可能とする ※青線は分割した場合のレイアウトを示している	
	〇〇 〇〇		
生年月日	令和〇〇年〇〇月〇日		
住所	〇〇県〇〇市〇〇町〇〇99-99 〇〇アパート〇〇		
保護者氏名	〇〇〇〇 〇〇〇		〇〇〇〇 〇〇〇
	〇〇 〇〇		〇〇 〇〇
指定校	〇〇市立第一小学校		
調査書提出期限			

隣接校及び特認校を希望される場合は、上記調査書提出期限までに学校選択制調査書を提出してください。指定校に入学される場合は、学校選択制調査書の提出は不要です。

お問い合わせ先

〇〇市教育委員会 学務課 学務係

住所 〇〇市〇〇町〇丁目〇〇番〇号(〇〇市役所〇階)

電話 99-999-9999

記載諸元 【4. 5. 3 学校選択制案内書】

1. 項目・記載内容

項番	帳票名	項目名	内容	行数(繰り返し)	折り返し	型	桁数/行※	文字コード	和暦・西暦	左寄せ・右寄せ	文字溢れの対応	記載が無い又は省略する場合の表示	基本フォントサイズ(ポイント)	最小フォントサイズ(ポイント)	その他編集条件
1	学校選択制案内書	通知文	マスター設定により文言は変更可能とする	1	有	全角	45/4	IPAmj明朝	—	左	—	—	11	—	
2		児童生徒氏名	日本人の場合【本人氏名型(日本人)】、外国人の場合【本人氏名型(外国人)】を記載 本人氏名型(日本人)・本人氏名型(外国人)ともに振り仮名(フリガナ)を出力する	1	有	本人氏名型	38/2	IPAmj明朝	—	左	○	—	11	—	
3		生年月日	児童生徒の生年月日を記載 日本人の場合【生年月日型(日本人)】、外国人の場合【生年月日型(外国人)】を記載、不詳の場合はその旨を記載	1	無	日付型	11	IPAmj明朝	和暦/西暦	左	—	—	11	—	
4		住所	児童生徒の現住所を記載	1	有	住所型	38/2	IPAmj明朝	—	左	○	—	11	—	
5		保護者氏名	日本人の場合【本人氏名型(日本人)】、外国人の場合【本人氏名型(外国人)】を記載 本人氏名型(日本人)・本人氏名型(外国人)ともに振り仮名(フリガナ)を出力する 離婚後の共同親権者が登録されている場合で、両方の親権者を帳票に記載する場合には、当該帳票の表を分割して表示することができる なお、両方の親権者を記載するか否かは、帳票ごとに選択可能とする	1	有	本人氏名型	38/2	IPAmj明朝	—	左	○	—	11	—	表を分割して表示する際は「桁数/行」は「19/2」とする
6		指定校	就学指定校名を記載	1	無	全角	38	IPAmj明朝	—	左	—	—	11	—	
7		調査書提出期限	発行時に指定した期限を記載	1	無	日付型	11	IPAmj明朝	和暦	左	—	—	11	—	
8		特記事項	マスター設定により文言は変更可能とする	1	有	全角	45/9	IPAmj明朝	—	左	—	—	11	—	

※：単位は文字数。プリンターのハードや帳票印刷プログラムにより合致できない場合を考慮し、本値に近い文字数であれば可とする。

2. 構成

項番	帳票名	用紙サイズ	縦・横	最低余白(上)※	最低余白(下)※	最低余白(左)※	最低余白(右)※	記載可能人数	以下余白の記載位置	複数枚の跨り	○枚中○枚目表示	職務執行者	公印有無	公用有無	発行単位	同一証明内の発行順位	別様式との同時発行	別様式との同時発行順
1	学校選択制案内書	A4	縦	11	5	13	5	1	—	無	無	有	有	無	個人	規定しない	無	—

※：単位はミリメートル。最低限確保する余白を示す。最低値の規定がない場合は「—」を記入する。

宛先 ・保護者

文書番号・発行年月日 認証者職種・認証者氏名 公印・公印(省略)・公印(注釈)

学校選択制調査書(小学校)

〇〇市では、小学校・中学校の入学時に学校を選択できる制度を実施しています。
お住いのブロックの中から小学校を選択していただきます。

記

児童氏名	
生年月日	
保護者氏名	
選択できる学校	
回答期限	

ご確認の上、小学校希望調査票を、上記回答期限までに返信用封筒にて返送してください。
希望理由欄は特色ある教育活動、教師の熱意・指導、落ち着いた学校の雰囲気、子どもの友人関係、
地域とのつながり、通学の距離・安全、その他具体的内容をご記入ください。

小学校希望調査票

児童氏名	
生年月日	
希望校	
希望理由	

令和 年 月 日

保護者氏名
(申請者)

連絡先

999-9999
〇〇県〇〇市〇〇町〇〇99-99
〇〇アパート〇〇号

〇〇 〇〇 様

〇〇市教育委員会
〇〇 〇〇



当様式について

- ・学校選択制調査書（小学校）、学校選択制調査書（中学校）で共通とする

※この通知書は、黒色の電子公印を使用しています。

学校選択制調査書(小学校)

〇〇市では、小学校・中学校の入学時に学校を選択できる制度を
お住いのブロックの中から小学校を選択していただきます。

帳票タイトルについて

- ・任意の文言を設定する

記

保護者氏名について

- ・離婚後の共同親権者が登録されている場合で、両方の親権者を帳票に記載する場合には、当該帳票の表を分割して表示することができる
- ・なお、両方の親権者を記載するか否かは、帳票ごとに選択可能とする
- ※青線は分割した場合のレイアウトを示している

児童氏名	〇〇〇〇 〇〇〇
	〇〇 〇〇
生年月日	平成〇〇年〇〇月〇日
保護者氏名	〇〇〇〇 〇〇〇
	〇〇 〇〇
選択できる学校	第1ブロック
	〇〇第一小学校
	〇〇第二小学校
	〇〇第三小学校
	〇〇市〇〇町1-11-1
	〇〇市〇〇町2-22-2
	〇〇市〇〇町3-33-3
回答期限	令和〇〇年〇〇月〇日

選択できる学校について

- ・学校選択制の分類と選択可能な学校・住所を記載する

ご確認の上、小学校希望調査票を、上記回答期限までに返信用封筒にて返送してください。
希望理由欄は特色ある教育活動、教師の熱意・指導、落ち着いた学校の雰囲気、子どもの友人関係、地域とのつながり、通学の距離・安全、その他具体的内容をご記入ください。

小学校希望調査票

児童氏名	〇〇〇〇 〇〇〇
	〇〇 〇〇
生年月日	令和〇〇年〇〇月〇日
希望校	
希望理由	

令和 年 月 日

保護者氏名
(申請者)

連絡先

記載諸元 【4. 5. 5 学校選択制調査書（小学校）】【4. 5. 6 学校選択制調査書（中学校）】

1. 項目・記載内容

項番	帳票名	項目名	内容	行数（繰り返し）	折り返し	型	桁数／行※	文字コード	和暦・西暦	左寄せ・右寄せ	文字溢れの対応	記載が無い又は省略する場合の表示	基本フォントサイズ（ポイント）	最小フォントサイズ（ポイント）	その他編集条件
1	学校選択制調査書（小学校）	通知文	マスター設定により文言は変更可能とする	1	有	全角	45/2	IPAmj明朝	—	左	—	—	11	—	
2	学校選択制調査書（中学校）	児童生徒氏名	児童生徒氏名を記載 日本人の場合【本人氏名型（日本人）】、外国人の場合【本人氏名型（外国人）】を記載 本人氏名型（日本人）・本人氏名型（外国人）ともに振り仮名（フリガナ）を出力する	2	有	本人氏名型	38/2	IPAmj明朝	—	左	○	—	11	—	
3		生年月日	児童生徒の生年月日を記載 日本人の場合【生年月日型（日本人）】、外国人の場合【生年月日型（外国人）】を記載、不詳の場合はその旨を記載	1	無	日付型	11	IPAmj明朝	和暦／西暦	左	—	—	11	—	
4		保護者氏名	異動後の保護者氏名を記載 日本人の場合【本人氏名型（日本人）】、外国人の場合【本人氏名型（外国人）】を記載 本人氏名型（日本人）・本人氏名型（外国人）ともに振り仮名（フリガナ）を出力する 離婚後の共同親権者が登録されている場合で、両方の親権者を帳票に記載する場合には、当該帳票の表を分割して表示することができる なお、両方の親権者を記載するか否かは、帳票ごとに選択可能とする	1	有	本人氏名型	38/2	IPAmj明朝	—	左	○	—	11	—	表を分割して表示する際は「桁数／行」は「19/2」とする
5		選択できる学校	マスター設定された学校を記載	1	有	全角	38/4	IPAmj明朝	—	左	—	—	11	—	
6		回答期限	印刷時に指定した内容を記載	1	無	全角	38	IPAmj明朝	—	左	—	—	11	—	
7		特記事項	マスター設定により文言は変更可能とする	1	有	全角	45/6	IPAmj明朝	—	左	—	—	11	—	

※：単位は文字数。プリンターのハードや帳票印刷プログラムにより合致できない場合を考慮し、本値に近い文字数であれば可とする。

2. 構成

項番	帳票名	用紙サイズ	縦・横	最低余白（上）※	最低余白（下）※	最低余白（左）※	最低余白（右）※	記載可能人数	以下余白の記載位置	複数枚の跨り	○枚中○枚目表示	職務執行者	公印有無	公用有無	発行単位	同一証明内の発行順位	別様式との同時発行	別様式との同時発行順
1	学校選択制調査書（小学校） 学校選択制調査書（中学校）	A 4	縦	11	5	13	5	1	—	無	無	有	有	無	個人	規定しない	無	—

※：単位はミリメートル。最低限確保する余白を示す。最低値の規定がない場合は「—」を記入する。

宛先 ・保護者

文書番号・発行年月日 認証者職種・認証者氏名 公印・公印(省略)・公印(注釈)

学校選択制調査書(中学校)

〇〇市では、小学校・中学校の入学時に学校を選択できる制度を実施しています。
お住いのブロックの中から中学校を選択していただきます。

記

生徒氏名	
生年月日	
保護者氏名	
選択できる学校	
回答期限	

ご確認の上、中学校希望調査票を、上記回答期限までに返信用封筒にて返送してください。
希望理由欄は特色ある教育活動、教師の熱意・指導、落ち着いた学校の雰囲気、子どもの友人関係、
地域とのつながり、通学の距離・安全、その他具体的内容をご記入ください。

中学校希望調査票

生徒氏名	
生年月日	
希望校	
希望理由	

令和 年 月 日

保護者氏名
(申請者)

連絡先

999-9999
〇〇県〇〇市〇〇町〇〇99-99
〇〇アパート〇〇号

〇〇 〇〇 様

〇〇市教育委員会
〇〇 〇〇



当様式について

- ・学校選択制調査書（小学校）、学校選択制調査書（中学校）で共通とする

※この通知書は、黒色の電子公印を使用しています。

学校選択制調査書(中学校)

〇〇市では、小学校・中学校の入学時に学校を選択できる制度をお住いのブロックの中から中学校を選択していただきます。

帳票タイトルについて

- ・任意の文言を設定する

記

保護者氏名について

- ・離婚後の共同親権者が登録されている場合で、両方の親権者を帳票に記載する場合には、当該帳票の表を分割して表示することができる
- ・なお、両方の親権者を記載するか否かは、帳票ごとに選択可能とする
- ※青線は分割した場合のレイアウトを示している

生徒氏名	〇〇〇〇 〇〇〇 〇〇 〇〇
生年月日	平成〇〇年〇〇月〇日
保護者氏名	〇〇〇〇 〇〇〇 〇〇 〇〇
選択できる学校	第1ブロック 〇〇第一中学校 〇〇市〇〇町1-11-1 〇〇第二中学校 〇〇市〇〇町2-22-2 〇〇第三中学校 〇〇市〇〇町3-33-3
回答期限	令和〇〇年〇〇月〇日

選択できる学校について

- ・学校選択制の分類と選択可能な学校・住所を記載する

ご確認の上、中学校希望調査票を、上記回答期限までに返信用封筒にて返送してください。
希望理由欄は特色ある教育活動、教師の熱意・指導、落ち着いた学校の雰囲気、子どもの友人関係、地域とのつながり、通学の距離・安全、その他具体的内容をご記入ください。

中学校希望調査票

生徒氏名	〇〇〇〇 〇〇〇 〇〇 〇〇
生年月日	令和〇〇年〇〇月〇日
希望校	
希望理由	

令和 年 月 日

保護者氏名
(申請者)

連絡先

記載諸元 【4. 5. 5 学校選択制調査書（小学校）】 【4. 5. 6 学校選択制調査書（中学校）】

1. 項目・記載内容

項番	帳票名	項目名	内容	行数（繰り返し）	折り返し	型	桁数／行※	文字コード	和暦・西暦	左寄せ・右寄せ	文字溢れの対応	記載が無い又は省略する場合の表示	基本フォントサイズ（ポイント）	最小フォントサイズ（ポイント）	その他編集条件
1	学校選択制調査書（小学校）	通知文	マスター設定により文言は変更可能とする	1	有	全角	45/2	IPAmj明朝	—	左	—	—	11	—	
2	学校選択制調査書（中学校）	児童生徒氏名	児童生徒氏名を記載 日本人の場合【本人氏名型（日本人）】、外国人の場合【本人氏名型（外国人）】を記載 本人氏名型（日本人）・本人氏名型（外国人）ともに振り仮名（フリガナ）を出力する	2	有	本人氏名型	38/2	IPAmj明朝	—	左	○	—	11	—	
3		生年月日	児童生徒の生年月日を記載 日本人の場合【生年月日型（日本人）】、外国人の場合【生年月日型（外国人）】を記載、不詳の場合はその旨を記載	1	無	日付型	11	IPAmj明朝	和暦／西暦	左	—	—	11	—	
4		保護者氏名	異動後の保護者氏名を記載 日本人の場合【本人氏名型（日本人）】、外国人の場合【本人氏名型（外国人）】を記載 本人氏名型（日本人）・本人氏名型（外国人）ともに振り仮名（フリガナ）を出力する 離婚後の共同親権者が登録されている場合で、両方の親権者を帳票に記載する場合には、当該帳票の表を分割して表示することができる なお、両方の親権者を記載するか否かは、帳票ごとに選択可能とする	1	有	本人氏名型	38/2	IPAmj明朝	—	左	○	—	11	—	表を分割して表示する際は「桁数／行」は「19/2」とする
5		選択できる学校	マスター設定された学校を記載	1	有	全角	38/4	IPAmj明朝	—	左	—	—	11	—	
6		回答期限	印刷時に指定した内容を記載	1	無	全角	38	IPAmj明朝	—	左	—	—	11	—	
7		特記事項	マスター設定により文言は変更可能とする	1	有	全角	45/6	IPAmj明朝	—	左	—	—	11	—	

※：単位は文字数。プリンターのハードや帳票印刷プログラムにより合致できない場合を考慮し、本値に近い文字数であれば可とする。

2. 構成

項番	帳票名	用紙サイズ	縦・横	最低余白（上）※	最低余白（下）※	最低余白（左）※	最低余白（右）※	記載可能人数	以下余白の記載位置	複数枚の跨り	○枚中○枚目表示	職務執行者	公印有無	公用有無	発行単位	同一証明内の発行順位	別様式との同時発行	別様式との同時発行順
1	学校選択制調査書（小学校） 学校選択制調査書（中学校）	A 4	縦	11	5	13	5	1	—	無	無	有	有	無	個人	規定しない	無	—

※：単位はミリメートル。最低限確保する余白を示す。最低値の規定がない場合は「—」を記入する。

宛先 ・保護者

文書番号・発行年月日 認証者職種・認証者氏名 公印・公印(省略)・公印(注釈)

健康診断通知書

学校保健安全法第11条の規定により、就学时健康診断について下記の通り通知いたします。

記

就学予定者			
生年月日			
健康診断実施日		開始時間	
受付時間			
受付会場			
備考			

注意事項

- (1) 別紙「健康診断票」の太線枠内を確認・記入し、当日お持ちください。
- (2) 保護者又は保護者に代わる付き添いの人は、別紙に記入の上、健康診断の受付場所にご提出ください。
- (3) 当日は上履きをお持ちください。
- (4) この健康診断を受けるに当たって、特別な練習や準備は必要ありません。
- (5) 都合により健康診断に行けない場合やその他ご相談がある方は、事前にお問い合わせ先までご連絡ください。

お問い合わせ先

999-9999
〇〇県〇〇市〇〇町〇〇99-99
〇〇アパート〇〇号

〇〇 〇〇 様

〇〇市教育委員会
〇〇 〇〇



通知書タイトルについて

・「令和〇〇年度小学校就学者健康診断通知書」「就学時健康診断通知」「健康診断通知書」「健康診断通知書」「就学時健康診断の実施について」「就学時健康診断通知書」等の文言を設定する

※この通知書は、黒色の電子公印を使用しています。

健康診断通知書

学校保健安全法第11条の規定により、就学時健康診断について下記の通り通知いたします。

記

就学予定者	〇〇〇〇 〇〇〇		
	〇〇 〇〇		
生年月日	平成〇〇年〇〇月〇日		
健康診断実施日	令和〇〇年〇〇月〇日	開始時間	午前10時から
受付時間	午前9時から午前9時50分まで		
受付会場	〇〇市立第一小学校体育館		
備考			

注意事項

- 別紙「健康診断票」の太線枠内を確認・記入し、当日お持ちください。
- 保護者又は保護者に代わる付き添いの人は、別紙に記入の上、健康診断の受付場所にご提出ください。
- 当日は上履きをお持ちください。
- この健康診断を受けるに当たって、特別な練習や準備は必要ありません。
- 都合により健康診断に行けない場合やその他ご相談がある方は、事前にお問い合わせ先までご連絡ください。

お問い合わせ先

〇〇市教育委員会 学務課 学務係

住所 〇〇市〇〇町〇丁目〇〇番〇号(〇〇市役所〇階)

電話 99-999-9999

宛先 ・保護者

文書番号・発行年月日

注意事項

- (1) 別紙「健康診断票」の太線枠内を確認・記入し、当日お持ちください。
- (2) 保護者又は保護者に代わる付き添いの人は、別紙に記入の上、健康診断の受付場所にご提出ください。
- (3) 当日は上履きをお持ちください。
- (4) この健康診断を受けるに当たって、特別な練習や準備は必要ありません。
- (5) 都合により健康診断に行けない場合やその他ご相談がある方は、事前にお問い合わせ先までご連絡ください。

健康診断通知書

学校保健安全法第11条の規定により、就学时健康診断について下記の通り通知いたします。

記

健康診断通知書

就学予定者	
生年月日	
健康診断 日時	
受付時間	
受付会場	

お問い合わせ先

認証者職種・認証者氏名
公印・公印(省略)・公印(注釈)



999-9999

〇〇県〇〇市〇〇町〇〇

99-99 〇〇アパート〇〇号

〇〇 〇〇 様



〇〇第99999999号

令和〇〇年〇月〇〇日

注意事項

- (1) 別紙「健康診断票」の太線枠内を確認・記入し、当日お持ちください。
- (2) 保護者又は保護者に代わる付き添いの人は、別紙に記入の上、健康診断の受付場所にご提出ください。
- (3) 当日は上履きをお持ちください。
- (4) この健康診断を受けるに当たって、特別な練習や準備は必要ありません。
- (5) 都合により健康診断に行けない場合やその他ご相談がある方は、事前にお問い合わせ先までご連絡ください。

健康診断通知書

学校保健安全法第11条の規定により、就学時健康診断について下記の通り通知いたします。

記

健康診断通知書

お問い合わせ先
 〇〇市教育委員会 学務課 学務係
 〇〇市〇〇町〇丁目
 〇〇番〇号(〇〇市役所〇階)
 99-999-9999

就学予定者	〇〇〇〇 〇〇〇
	〇〇 〇〇
生年月日	令和〇〇年〇〇月〇日
健康診断 日時	令和〇〇年〇〇月〇日
	午前10時から
受付時間	午前9時 ~ 午前9時50分
受付会場	〇〇市立第一小学校体育館

〇〇市教育委員会

〇〇 〇〇



※この通知書は、黄色の電子印字を使用しています。

記載諸元 【4.5.7 健康診断通知書】

1. 項目・記載内容

項番	帳票名	項目名	内容	行数(繰り返し)	折り返し	型	桁数/行※	文字コード	和暦・西暦	左寄せ・右寄せ	文字溢れの対応	記載が無い又は省略する場合は省略する場合は表示	基本フォントサイズ(ポイント)	最小フォントサイズ(ポイント)	その他編集条件
1	健康診断通知書 (A4縦版)	通知文	マスター設定により文言は変更可能とする	1	有	全角	45/4	IPAmj明朝	—	左	—	—	11	—	
2		就学予定者	就学予定者の児童生徒氏名を記載 日本人の場合【本人氏名型(日本人)】、外国人の場合【本人氏名型(外国人)】を記載 本人氏名型(日本人)・本人氏名型(外国人)ともに振り仮名(フリガナ)を出力する	1	有	本人氏名型	38/2	IPAmj明朝	—	左	○	—	11	—	
3		生年月日	就学予定者の児童生徒の生年月日を記載 日本人の場合【生年月日型(日本人)】、外国人の場合【生年月日型(外国人)】を記載、不詳の場合はその旨を記載	1	無	日付型	11	IPAmj明朝	和暦/西暦	左	—	—	11	—	
4		健康診断実施日	健康診断実施日を記載	1	無	日付型	11	IPAmj明朝	和暦	左	—	—	11	—	
5		開始時間	健康診断の開始時間を記載	1	無	全角	10	IPAmj明朝	—	中央	—	—	11	—	
6		受付時間	健康診断の受付開始時間を記載	1	無	全角	38	IPAmj明朝	—	左	—	—	11	—	
7		受付会場	健康診断の受付会場を記載	1	無	全角	38	IPAmj明朝	—	左	—	—	11	—	
8		備考	「備考」の文字は削除可能とする マスター設定により文言は変更可能とする	1	有	全角	45/3	IPAmj明朝	—	左	—	—	11	—	※「桁数/行」列に記載の行は、「備考」の出力行を含む
9		特記事項	マスター設定により文言は変更可能とする	1	有	全角	45/10	IPAmj明朝	—	左	—	—	11	—	
10	健康診断通知書 (圧着はがき版)	通知文	マスター設定により文言は変更可能とする	1	有	全角	28/4	IPAmj明朝	—	左	—	—	9	—	
11		就学予定者	就学予定者の児童生徒氏名を記載 日本人の場合【本人氏名型(日本人)】、外国人の場合【本人氏名型(外国人)】を記載 本人氏名型(日本人)・本人氏名型(外国人)ともに振り仮名(フリガナ)を出力する	1	無	本人氏名型	14/2	IPAmj明朝	—	中央	○	—	9	—	
12		生年月日	就学予定者の児童生徒の生年月日を記載 日本人の場合【生年月日型(日本人)】、外国人の場合【生年月日型(外国人)】を記載、不詳の場合はその旨を記載	1	無	日付型	11	IPAmj明朝	和暦/西暦	中央	—	—	9	—	
13		健康診断実施日	健康診断実施日を記載	1	無	日付型	11	IPAmj明朝	和暦	中央	—	—	9	—	
14		開始時間	健康診断の開始時間を記載	1	無	全角	10	IPAmj明朝	—	中央	—	—	9	—	
15		受付時間	健康診断の受付開始時間を記載	1	無	全角	14	IPAmj明朝	—	中央	—	—	9	—	
16		受付会場	健康診断の受付会場を記載	1	無	全角	14	IPAmj明朝	—	中央	—	—	9	—	
17		特記事項	マスター設定により文言は変更可能とする	1	有	全角	28/14	IPAmj明朝	—	左	—	—	9	—	

※：単位は文字数。プリンターのハードや帳票印刷プログラムにより合致できない場合を考慮し、本値に近い文字数であれば可とする。

2. 構成

項番	帳票名	用紙サイズ	縦・横	最低余白(上)※	最低余白(下)※	最低余白(左)※	最低余白(右)※	記載可能人数	以下余白の記載位置	複数枚の跨り	○枚中○枚目表示	職務執行者	公印有無	公用有無	発行単位	同一証明内の発行順位	別様式との同時発行	別様式との同時発行順
1	健康診断通知書 (A4縦版)	A4	縦	11	5	13	5	1	—	無	無	有	有	無	個人	規定しない	無	—
2	健康診断通知書 (圧着はがき版)	はがき	縦	5	5	5	5	1	—	無	無	有	有	無	個人	規定しない	無	—

※：単位はミリメートル。最低限確保する余白を示す。最低値の規定がない場合は「—」を記入する。

就 学 時 健 康 診 断 票

					健康診断日 年 月 日		
就学予定者	氏名		性別	男 女	保護者	氏名	
	生年月日	年 月 日生	年齢			現住所	
	現住所					就学予定との関係	
主な既往症							
予防接種		インフルエンザ菌b型(Hib) 小児肺炎球菌 B型肝炎 ジフテリア・百日せき・破傷風・ポリオ BCG 麻疹・風しん(第1期 第2期) 水痘 日本脳炎					
栄養状態	栄養不良		耳鼻咽喉頭疾患				
	肥満傾向						
脊柱		皮膚疾患					
胸郭		歯 数	乳歯	処置			
視力	右		()	未処置			
	左		()	処置			
聴力	右			永久歯	未処置		
	左		その他の歯の疾病及び異常				
眼の疾病及び異常		口腔の疾病及び異常					
その他の疾病及び異常							
担当医師所見							
担当歯科医師所見							
事後措置	治療勧告						
	就学に関し保健上必要な助言						
	その他						
備考							

第1号様式(用紙 日本産業規格A4縦型)(第4条関係)

就 学 時 健 康 診 断 票

生年月日について ・生年月日を出力しない場合、「元号 年 月 日 生」を印字する				健康診断日 令和〇〇年〇〇月〇〇日	
就学予定者	氏名	〇 〇 〇 〇	性別	男 (女)	氏名
	生年月日	令和〇年〇〇月〇〇日生	年齢	6 歳	現住所
	現住所	〇〇県〇〇市〇〇町〇〇99-99 〇〇アパート 〇〇号		就学予定の係	
主な既往症		性別について ・性別を出力する場合、対象の性別に○を印字する			
予防接種		インフルエンザ菌b型 (H i b) 小児肺炎球菌 B型肝炎 ジフテリア・百日せき・破傷風・ポリオ BCG 麻疹・風しん (第1期 第2期) 水痘 日本脳炎			
栄養状態	栄養不良		耳鼻咽喉頭疾患		
	肥満傾向				
脊柱	胸郭		皮膚疾患		
視力	右	()	乳歯	処置	
	左	()		未処置	
聴力	右		永久歯	処置	
	左			未処置	
眼の疾病及び異常				その他の歯の疾病及び異常	
その他の疾病及び異常				口腔の疾病及び異常	
担当医師所見		様式について ・学校保健安全法施行規則 (昭和33年 文部科学省令第18号) 第1号様式による			
担当歯科医師所見					
事後措置	治療勧告				
	就学に関し保健上必要な助言				
	その他				
備考					

教育委員会名

記載諸元 【4. 5. 9 健康診断票】

1. 項目・記載内容

項番	帳票名	項目名	内容	行数(繰り返し)	折り返し	型	桁数/行※	文字コード	和暦・西暦	左寄せ・右寄せ	文字溢れの対応	記載が無い又は省略する場合の表示	基本フォントサイズ(ポイント)	最小フォントサイズ(ポイント)	その他編集条件
1	健康診断票	(就学予定者) 氏名	児童生徒氏名を記載 日本人の場合【本人氏名型(日本人)】、外国人の場合【本人氏名型(外国人)】を記載	1	無	本人氏名型	11	IPAmj明朝	—	左	○	—	11	—	
2		(就学予定者) 生年月日	児童生徒の生年月日を記載 日本人の場合【生年月日型(日本人)】、外国人の場合【生年月日型(外国人)】を記載、不詳の場合はその旨を記載 生年月日を出力しない場合は「年 月 日 生」を印字	1	無	日付型	11	IPAmj明朝	和暦/西暦	左	—	—	12	—	
3		(就学予定者) 性別	児童生徒性別を参照し、対象の性別に○を印字	1	無	全角	—	—	—	—	—	—	11	—	
4		(就学予定者) 年齢	児童生徒年齢を記載	1	無	全角	4	IPAmj明朝	—	左	—	—	11	—	
5		(就学予定者) 現住所	児童生徒の現住所を記載	1	有	住所型	20/4	IPAmj明朝	—	左	○	—	11	—	
6		健康診断年月日	健康診断年月日を記載	1	無	日付型	11	IPAmj明朝	和暦	左	—	—	6	—	
7		(保護者) 氏名	空欄	1	無	本人氏名型	7	IPAmj明朝	—	左	○	—	11	—	
8		(保護者) 現住所	空欄	1	無	住所型	11/2	IPAmj明朝	—	左	○	—	11	—	
9		(保護者) 就学予定者との関係	空欄	1	無	全角	5	IPAmj明朝	—	中央	—	—	11	—	

※：単位は文字数。プリンターのハードや帳票印刷プログラムにより合致できない場合を考慮し、本値に近い文字数であれば可とする。

2. 構成

項番	帳票名	用紙サイズ	縦・横	最低余白(上)※	最低余白(下)※	最低余白(左)※	最低余白(右)※	記載可能人数	以下余白の記載位置	複数枚の跨り	○枚中○枚目表示	職務執行者	公印有無	公用有無	発行単位	同一証明内の発行順位	別様式との同時発行	別様式との同時発行順
1	健康診断票	A4	縦	11	5	13	5	1	—	無	無	無	無	無	個人	規定しない	無	—

※：単位はミリメートル。最低限確保する余白を示す。最低値の規定がない場合は「—」を記入する。

健康に関する調査

就学予定者名	男・女	生 年 月 日	
保 護 者 名		住 所	

(1) 生まれた時の様子や、乳幼児健康診査で指摘されたことなどがあれば記入してください。

[]

(2) 予防接種等で、あてはまるものを○でかこんでください。

・ ジ フ テ リ ア (未・済)	・ 百 日 咳 (未・済)
・ 破 傷 風 (未・済)	・ ポ リ オ (未・済)
・ 麻 し ん (未・済)	・ 風 し ん (未・済)
・ 日 本 脳 炎 (未・済)	・ 結 核 (B C G) (未・済)
・ 小 児 肺 炎 球 菌 (未・済)	・ インフルエンザ菌b型 (Hib) (未・済)
・ 水 痘 (未・済)	・ B 型 肝 炎 (未・済)
・ お た ふ く か ぜ (未・済)	

本 (3) 今までにかかった病気があれば、番号を○でかこんでください。

1. は し か	2. 水 ぼ う そ う	3. お た ふ く か ぜ
4. 風 し ん	5. ぜ ん そ く	6. 川 崎 病 (MCLS)
7. 食 物 ア レ ル ギ ー	8. ア ト ピ ー 性 皮 膚 炎	9. ア レ ル ギ ー 性 鼻 炎
10. ア レ ル ギ ー 性 結 膜 炎	11. 弱 視 ・ 斜 視	12. 結 核
13. 心 臓 病	14. 腎 臓 病	15. 難 聴
16. そ の 他 ()		

人 (4) よく起こる病気について記入してください。
(例えば、ひきつけ、ぜんそくの発作、扁桃炎など。)

[]

い (5) 現在、医師に診てもらっている病気があれば記入してください。

[]

て (6) 眼科や耳鼻科に関する項目で気になることがあれば、番号を○でかこんでください。

< 眼科 > 1.目線がずれる 2.目を細めて見る 3.目やにがよく出る 4.色間違いをする
5.目をよくこする 6.その他()

< 耳鼻科 > 1.聞き返しが多い 2.鼻水・鼻づまりが多い 3.いびきをよくかく 4.発音がおかしい
5.その他()

(7) 体や心の健康及び性格・行動のことで、気になっていること、学校へ知らせておく方がよいと思われることがあれば記入してください。

[]

検査等の際、配慮してほしいことがあればお知らせください。
(※初めての場所に不安を感じることもある、一度にたくさんの質問をすると答えられない、など)

健康に関する調査

就学予定者名	〇〇 〇〇	男・ 女	生 年 月 日	令和〇年〇〇月〇〇日 生
保 護 者 名			住 所	〇〇県〇〇市〇〇町〇〇99-99 〇〇ア パート〇〇号

(1) 生まれた時の様子や、乳幼児健康診査で指摘されたことなどがあれば記入してください。

性別について
・対象の性別に○を印字

(2) 予防接種等で、あてはまるものを○でかこんでください。

・ ジ フ テ リ ア (未・済)	・ 百 日 咳 (未・済)
・ 破 傷 風 (未・済)	・ ポ リ オ (未・済)
・ 麻 し ん (未・済)	・ 風 し ん (未・済)
・ 日 本 脳 炎 (未・済)	・ 結 核 (B C G) (未・済)
・ 小 児 肺 炎 球 菌 (未・済)	・ インフルエンザ 菌 b 型 (Hib) (未・済)
・ 水 痘 (未・済)	・ B 型 肝 炎 (未・済)
・ お た ふ く か ぜ (未・済)	

本 (3) 今までにかかった病気があれば、番号を○でかこんでください。

1. は し か	2. 水 ぼ う そ う	3. お た ふ く か ぜ
4. 風 し ん	5. ぜ ん そ く	6. 川 崎 病 (MCLS)
7. 食 物 ア レ ル ギ ー	8. ア ト ピ ー 性 皮 膚 炎	9. ア レ ル ギ ー 性 鼻 炎
10. ア レ ル ギ ー 性 結 膜 炎	11. 弱 視 ・ 斜 視	12. 結 核
13. 心 臓 病	14. 腎 臓 病	15. 難 聴
16. そ の 他 ()		

つ (4) よく起こる病気について記入してください。
(例えば、ひきつけ、ぜんそくの発作、扁桃炎など。)

い (5) 現在、医師に診てもらっている病気があれば記入してください。

て (6) 眼科や耳鼻科に関する項目で気になることがあれば、番号を○でかこんでください。

< 眼科 > 1.目線がずれる 2.目を細めて見る 3.目やにがよく出る 4.色間違いをする
5.目をよくこする 6.その他()

< 耳鼻科 > 1.聞き返しが多い 2.鼻水・鼻づまりが多い 3.いびきをよくかく 4.発音がおかしい
5.その他()

(7) 体や心の健康及び性格・行動のことで、気になっていること、学校へ知らせておく方がよいと思われることがあれば記入してください。

検査等の際、配慮してほしいことがあればお知らせください。
(※初めての場所に不安を感じることもある、一度にたくさんの質問をすると答えられない、など)

記載諸元 【4. 5. 10 健康診断予備調査票】

1. 項目・記載内容

項番	帳票名	項目名	内容	行数(繰り返し)	折り返し	型	桁数/行※	文字コード	和暦・西暦	左寄せ・右寄せ	文字溢れの対応	記載が無い又は省略する場合の表示	基本フォントサイズ(ポイント)	最小フォントサイズ(ポイント)	その他編集条件
1	健康診断予備調査票	就学予定者名	児童生徒氏名を記載 日本人の場合【本人氏名型(日本人)】、外国人の場合【本人氏名型(外国人)】を記載 振り仮名(フリガナ)は出力しない	1	有	本人氏名型	12/2	IPAmj明朝	—	左	○	—	11	—	
2		性別	児童生徒性別を参照し、対象の性別に○を印字	1	無	全角	1	IPAmj明朝	—	—	—	—	11	—	
3		生年月日	児童生徒の生年月日を記載 日本人の場合【生年月日型(日本人)】、外国人の場合【生年月日型(外国人)】を記載、不詳の場合はその旨を記載 生年月日を出力しない場合は「元号 年 月 日 生」を印字	1	無	日付型	11	IPAmj明朝	和暦/西暦	左	—	—	11	—	
4		保護者名	空欄	1	有	本人氏名型	15/2	IPAmj明朝	—	左	○	—	11	—	
5		住所	児童生徒の現住所を記載	1	有	全角	20/2	IPAmj明朝	—	左	○	—	11	—	

※：単位は文字数。プリンターのハードや帳票印刷プログラムにより合致できない場合を考慮し、本値に近い文字数であれば可とする。

2. 構成

項番	帳票名	用紙サイズ	縦・横	最低余白(上)※	最低余白(下)※	最低余白(左)※	最低余白(右)※	記載可能人数	以下余白の記載位置	複数枚の跨り	○枚中○枚目表示	職務執行者	公印有無	公用有無	発行単位	同一証明内の発行順位	別様式との同時発行	別様式との同時発行順
1	健康診断予備調査票	A4	縦	11	5	13	5	1	—	無	無	無	無	無	個人	規定しない	無	—

※：単位はミリメートル。最低限確保する余白を示す。最低値の規定がない場合は「—」を記入する。

宛先
・保護者

文書番号・発行年月日
認証者職種・認証者氏名
公印・公印(省略)・公印(注釈)

就学時の健康診断結果のお知らせ

幼児氏名 _____

就学時の健康診断結果を下記のとおり、お知らせいたします。

() 専門医の受診の必要はありません。

() 専門医の受診をお勧めします。

項目	健康診断結果	
	疾病、疾患又は異常の疑いがない項目 →専門医の受診の必要はありません	疾病、疾患又は異常の疑いがある項目 →専門医の受診をお勧めします。
内 科 的 疾 患		
栄 養 状 態 (栄養不良・肥満傾向)		
脊 柱 ・ 胸 郭		
皮 膚 疾 患		
視 力	右	A(1.0以上) B(0.9~0.7) C(0.6~0.3)・D(0.3未満)
	左	A(1.0以上) B(0.9~0.7) C(0.6~0.3)・D(0.3未満)
目の疾病及び異常		
聴 力	右	
	左	
耳 鼻 咽 喉 科 疾 患		
う 歯	乳歯	未処置数(本)
	永久歯	未処置数(本)
その他口腔の疾病 及 び 異 常		
そ の 他 の 疾 病 及 び 異 常		
備考	(予防接種を実施していない場合には、接種するよう記載)	

999-9999
〇〇県〇〇市〇〇町〇〇99-99
〇〇アパート〇〇号

〇〇 〇〇 様

〇〇市教育委員会
〇〇 〇〇



※この通知書は、黒色の電子公印を使用しています。

就学時の健康診断結果のお知らせ

幼児氏名 〇〇 〇〇

就学時の健康診断結果を下記のとおり、お知らせいたします。

- () 専門医の受診の必要はありません。
() 専門医の受診をお勧めします。

各項目・レイアウトについて
・日本学校保健会の就学時健康診断マニュアル（平成29年度改訂）に掲載されている「就学時の健康診断結果のお知らせ（例）」の項目とする

項目	健康診断結果	
	疾病、疾患又は異常の疑いがない項目 →専門医の受診の必要はありません	疾病、疾患又は異常の疑いがある項目 →専門医の受診をお勧めします。
内科的疾患	健康診断結果について ・学齢簿システムでは健康診断結果を管理しないため、記載例は省略する	
栄養状態 (栄養不良・肥満傾向)		
脊柱・胸郭		
皮膚疾患		
視力	右	A(1.0以上) B(0.9~0.7) C(0.6~0.3)・D(0.3未満)
	左	A(1.0以上) B(0.9~0.7) C(0.6~0.3)・D(0.3未満)
目の疾病及び異常		
聴力	右	
	左	
耳鼻咽喉科疾患		
う歯	乳歯	未処置数(本)
	永久歯	未処置数(本)
その他口腔の疾病 及び異常		
その他の疾病 及び異常		
備考	(予防接種を実施していない場合には、接種するよう記載)	

記載諸元 【4. 5. 11 健康診断結果通知書】

1. 項目・記載内容

項番	帳票名	項目名	内容	行数(繰返し)	折り返し	型	桁数/行※	文字コード	和暦・西暦	左寄せ・右寄せ	文字溢れの対応	記載が無い又は省略する場合の表示	基本フォントサイズ(ポイント)	最小フォントサイズ(ポイント)	その他編集条件
1	健康診断結果通知書	幼児氏名	就学予定の児童生徒氏名を記載	1	無	全角	14	IPAmj明朝	—	左	○	—	11	—	

※：単位は文字数。プリンターのハードや帳票印刷プログラムにより合致できない場合を考慮し、本値に近い文字数であれば可とする。

2. 構成

項番	帳票名	用紙サイズ	縦・横	最低余白(上)※	最低余白(下)※	最低余白(左)※	最低余白(右)※	記載可能人数	以下余白の記載位置	複数枚の跨り	○枚中○枚目表示	職務執行者	公印有無	公用有無	発行単位	同一証明内の発行順位	別様式との同時発行	別様式との同時発行順
1	健康診断結果通知書	A4	縦	11	5	13	5	1	—	無	無	有	有	無	個人	規定しない	無	—

※：単位はミリメートル。最低限確保する余白を示す。最低値の規定がない場合は「—」を記入する。

宛先 ・保護者

文書番号・発行年月日 認証者職種・認証者氏名 公印・公印(省略)・公印(注釈)

小学校入学通知書

学校教育法施行令第5条の規定により、下記の通り入学に関するお知らせをいたします。

記

児童氏名			
生年月日			
住所			
保護者氏名			
入学校名			
入学期日			
入学式日		開始時間	
受付時間			
備考			

下記のいずれかに該当する場合は、お問い合わせ先へご連絡ください。

- 1 他市町村の学校に入学される場合又は国立・都道府県立・私立の学校へ入学される場合
- 2 記載事項等に誤りがある場合又は入学までの間に住所・氏名等の変更がある場合
- 3 病弱、発育不完全その他やむを得ない事由のため、就学困難と思われる場合
- 4 指定された学校の変更について、学校教育法施行令第8条に規定する申立てを希望する場合
- 5 この決定に不服がある場合(別紙教示参照)

お問い合わせ先

999-9999
〇〇県〇〇市〇〇町〇〇99-99
〇〇アパート〇〇号

〇〇 〇〇 様

〇〇市教育委員会
〇〇 〇〇



※この通知書は、黒色の電子公印を使用しています。

当様式について

- ・小学校入学通知書、中学校入学通知書で共通とする

小学校入学通知書

学校教育法施行令第5条の規定により、下記の通り入学に関するお知らせ

記

通知書タイトルについて

- ・「令和〇〇年度小学校入学通知書」「入学すべき学校及び入学期日の指定について（通知）」「就学通知書」等の文言を設定する

児童氏名	〇〇〇〇 〇〇〇	保護者氏名について ・離婚後の共同親権者が登録されている場合で、両方の親権者を帳票に記載する場合には、当該帳票の表を分割して表示することができる なお、両方の親権者を記載するか否かは、帳票ごとに選択可能とする ※青線は分割した場合のレイアウトを示している
	〇〇 〇〇	
生年月日	平成〇〇年〇〇月〇日	
住所	〇〇県〇〇市〇〇町〇〇	
保護者氏名	〇〇〇〇 〇〇〇	〇〇〇〇 〇〇〇
	〇〇 〇〇	〇〇 〇〇
入学校名	〇〇市立第一小学校	年月日の記載について ・改ざん防止のため、年月日が1桁の場合は左に詰めて記入し、スペースができないようにすること
入学期日	令和〇〇年〇〇月〇日	
入学式日	令和〇〇年〇〇月〇日	開始時間 午前10時から
受付時間	午前9時から午前9時50分まで	
備考		

下記のいずれかに該当する場合は、お問い合わせ先へご連絡ください。

- 1 他市町村の学校に入学される場合又は国立・都道府県立・私立の学校へ入学される場合
- 2 記載事項等に誤りがある場合又は入学までの間に住所・氏名等の変更がある場合
- 3 病弱、発育不完全その他やむを得ない事由のため、就学困難と思われる場合
- 4 指定された学校の変更について、学校教育法施行令第8条に規定する申立てを希望する場合
- 5 この決定に不服がある場合(別紙教示参照)

別紙教示について

- ・5の記載有無は、各自自治体により判断すること。
- 記載する場合は、通知書の裏面または別紙に教示内容を記載すること。

お問い合わせ先

〇〇市教育委員会 学務課 学務係
住所 〇〇市〇〇町〇丁目〇〇番〇号(〇〇市役所〇階)
電話 99-999-9999

宛先 ・保護者

文書番号・発行年月日

下記のいずれかに該当する場合は、お問い合わせ先へご連絡ください。

小学校入学通知書

学校教育法施行令第5条の規定により、下記の通り入学に関するお知らせをいたします。

記

- 1 他市町村の学校へ入学される場合
又は国立・都道府県立・私立の学校へ入学される場合
- 2 記載事項等に誤りがある場合又はこの通知を受け取ってから入学までの間に住所・氏名等の変更がある場合
- 3 病弱、発育不完全その他やむを得ない事由のため、就学困難と思われる場合
- 4 指定された学校の変更について、学校教育法施行令第8条に規定する申立てを希望する場合
- 5 この決定に不服がある場合(別紙指示参照)

小学校入学通知書

児童氏名	
生年月日	
入学校名	
入学期日	
入学式日時	
受付時間	

お問い合わせ先

認証者職権・認証者氏名
公印・公印(省略)・公印(注釈)



999-9999

〇〇県〇〇市〇〇町〇〇
99-99 〇〇アパート〇〇号

〇〇 〇〇 様



小学校入学通知書

当様式について

・小学校入学通知書、中学校入学通知書で共通とする

お問い合わせ先

〇〇市教育委員会 学務課 学務係

〇〇市〇〇町〇丁目

〇〇番〇号(〇〇市役所〇階)

99-999-9999

〇〇第99999999号 下記のいずれかに該当する場合は、お問い合わせ先へ
令和〇〇年〇月〇〇日 ご連絡ください。

小学校入学通知書

学校教育法施行令第5条の規定により、下記の通り入学に関するお知らせをいたします。

通知書タイトルについて
・「令和〇〇年度小学校入学通知書」「入学すべき学校及び入学期日の指定について(通知)」「就学通知書」等の文言を設定する

生年月日	令和〇〇年〇〇月〇日
入学校名	〇〇市立第一小学校
入学期日	令和〇〇年〇〇月〇日
入学式日時	令和〇〇年〇〇月〇日 午前10時から
受付時間	午前9時 ~ 午前9時50分

- 1 他市町村の学校に入学される場合
又は国立・都道府県立・私立の学校へ入学される場合
- 2 記載事項等に誤りがある場合又はこの通知を受け取ってから入学までの間に住所・氏名等の変更がある場合
- 3 病弱、発育不完全その他やむを得ない事由のため、就学困難と思われる場合
- 4 指定された学校の変更について、学校教育法施行令第8条に規定する申立てを希望する場合
- 5 この決定に不服がある場合(別紙指示参照)

別紙指示について

・5の記載有無は、各自体により判断すること。記載する場合は、別紙に指示内容を記載すること。

〇〇市教育委員会

〇〇 〇〇



※この通知書は、青色の電子印を有効にしています。

記載諸元 【4、5、13 小学校入学通知書】

1. 項目・記載内容

項番	帳票名	項目名	内容	行数(繰り返し)	折り返し	型	桁数/行	文字コード	和暦・西暦	左寄せ・右寄せ	文字溢れの対応	記載が無い又は省略する場合の表示	基本フォントサイズ(ポイント)	最小フォントサイズ(ポイント)	その他編集条件
1	小学校入学通知書 (A4縦版)	通知文	マスター設定により文言は変更可能とする	1	有	全角	45/2	IPAmj明朝	—	左	—	—	11	—	
2	中学校入学通知書 (A4縦版)	児童生徒氏名	日本人の場合【本人氏名(日本人)】、外国人の場合【本人氏名(外国人)】を記載 本人氏名(日本人)・本人氏名(外国人)ともに振り仮名(フリガナ)を出力する	1	有	本人氏名型	38/2	IPAmj明朝	—	左	○	—	11	—	
3		生年月日	児童生徒の生年月日を記載 日本人の場合【生年月日(日本人)】、外国人の場合【生年月日(外国人)】を記載、不詳の場合はその旨を記載	1	無	日付型	11	IPAmj明朝	和暦/西暦	左	—	—	11	—	
4		住所	児童生徒の現住所を記載	1	有	住所型	38/2	IPAmj明朝	—	左	○	—	11	—	
5		保護者氏名	日本人の場合【本人氏名(日本人)】、外国人の場合【本人氏名(外国人)】を記載 本人氏名(日本人)・本人氏名(外国人)ともに振り仮名(フリガナ)を出力する 離婚後の共同親権者が登録されている場合で、両方の親権者を帳票に記載する場合には、当該帳票の表を分割して表示することができる なお、両方の親権者を記載するか否かは、帳票ごとに選択可能とする	1	有	本人氏名型	38/2	IPAmj明朝	—	左	○	—	11	—	表を分割して表示する際は「桁数/行」は「19/2」とする
6		入学校名	就学学校名を記載	1	無	全角	38	IPAmj明朝	—	左	—	—	11	—	
7		入学期日	学校入学年月日を記載	1	無	日付型	11	IPAmj明朝	和暦	左	—	—	11	—	
8		入学式日	入学式の日を記載	1	無	日付型	11	IPAmj明朝	和暦	左	—	—	11	—	
9		開始時間	入学式開始時間を記載	1	無	全角	11	IPAmj明朝	—	中央	—	—	11	—	
10		受付時間	入学式の受付開始時間を記載	1	無	全角	38	IPAmj明朝	—	左	—	—	11	—	
11		備考	「備考」の文字は削除可能とする マスター設定により文言は変更可能とする	1	有	全角	45/3	IPAmj明朝	—	左	—	—	11	—	※「桁数/行」列に記載の行は、「備考」の出力行を含む
12		特記事項	マスター設定により文言は変更可能とする	1	有	全角	45/6	IPAmj明朝	—	左	—	—	11	—	
13	小学校入学通知書 (圧着はがき版)	通知文	マスター設定により文言は変更可能とする	1	有	全角	28/2	IPAmj明朝	—	左	—	—	9	—	
14	中学校入学通知書 (圧着はがき版)	児童生徒氏名	日本人の場合【本人氏名(日本人)】、外国人の場合【本人氏名(外国人)】を記載 本人氏名(日本人)・本人氏名(外国人)ともに振り仮名(フリガナ)を出力する	1	無	本人氏名型	14/2	IPAmj明朝	—	中央	○	—	9	—	
15		生年月日	児童生徒の生年月日を記載 日本人の場合【生年月日(日本人)】、外国人の場合【生年月日(外国人)】を記載、不詳の場合はその旨を記載	1	無	日付型	11	IPAmj明朝	和暦/西暦	中央	—	—	9	—	
16		入学校名	就学学校名を記載	1	無	全角	14	IPAmj明朝	—	中央	—	—	9	—	
17		入学期日	学校入学年月日を記載	1	無	日付型	11	IPAmj明朝	和暦	中央	—	—	9	—	
18		入学式日	入学式の日を記載	1	無	日付型	11	IPAmj明朝	和暦	中央	—	—	9	—	
19		開始時間	入学式開始時間を記載	1	無	全角	11	IPAmj明朝	—	中央	—	—	9	—	
20		受付時間	入学式の受付開始時間を記載	1	無	全角	14	IPAmj明朝	—	中央	—	—	9	—	
21		特記事項	マスター設定により文言は変更可能とする	1	有	全角	28/14	IPAmj明朝	—	左	—	—	9	—	

※：単位は文字数。プリンターのハードや帳票印刷プログラムにより合致できない場合を考慮し、本値に近い文字数であれば可とする。

2. 構成

項番	帳票名	用紙サイズ	縦・横	最低余白(上)※	最低余白(下)※	最低余白(左)※	最低余白(右)※	記載可能人数	以下余白の記載位置	複数枚の跨り	○枚中○枚目表示	職務執行者	公印有無	公用有無	発行単位	同一証明内の発行単位	別様式との同時発行	別様式との同時発行順
1	小学校入学通知書 (A4縦版) 中学校入学通知書 (A4縦版)	A4	縦	11	5	13	5	1	—	無	無	有	有	無	個人	規定しない	無	—
2	小学校入学通知書 (圧着はがき版) 中学校入学通知書 (圧着はがき版)	はがき	縦	5	5	5	5	1	—	無	無	有	有	無	個人	規定しない	無	—

※：単位はミリメートル。最低限確保する余白を示す。最低値の規定がない場合は「—」を記入する。

宛先 ・保護者

文書番号・発行年月日 認証者職種・認証者氏名 公印・公印(省略)・公印(注釈)

中学校入学通知書

学校教育法施行令第5条の規定により、下記の通り入学に関するお知らせをいたします。

記

生徒氏名			
生年月日			
住所			
保護者氏名			
入学校名			
入学期日			
入学式日		開始時間	
受付時間			
備考			

下記のいずれかに該当する場合は、お問い合わせ先へご連絡ください。

- 1 他市町村の学校に入学される場合又は国立・都道府県立・私立の学校へ入学される場合
- 2 記載事項等に誤りがある場合又は入学までの間に住所・氏名等の変更がある場合
- 3 病弱、発育不完全その他やむを得ない事由のため、就学困難と思われる場合
- 4 指定された学校の変更について、学校教育法施行令第8条に規定する申立てを希望する場合
- 5 この決定に不服がある場合(別紙教示参照)

お問い合わせ先

999-9999
〇〇県〇〇市〇〇町〇〇99-99
〇〇アパート〇〇号

〇〇 〇〇 様

〇〇市教育委員会
〇〇 〇〇



※この通知書は、黒色の電子公印を使用しています。

当様式について
・小学校入学通知書、中学校入学通知書で共通とする

中学校入学通知書

学校教育法施行令第5条の規定により、下記の通り入学に関するお知らせ
記

通知書タイトルについて
・「令和〇〇年度中学校入学通知書」「入学すべき学校及び入学期日の指定について（通知）」「就学通知書」等の文言を設定する

生徒氏名	〇〇〇〇 〇〇〇		
	〇〇 〇〇	保護者氏名について ・離婚後の共同親権者が登録されている場合で、両方の親権者を帳票に記載する場合には、当該帳票の表を分割して表示することができる なお、両方の親権者を記載するか否かは、帳票ごとに選択可能とする	
生年月日	平成〇〇年〇〇月〇日		
住所	〇〇県〇〇市〇〇町〇〇		
保護者氏名	〇〇〇〇 〇〇〇	〇〇〇〇	〇〇〇
	〇〇 〇〇	〇〇 〇〇	
入学校名	〇〇市立第一中学校		
入学期日	令和〇〇年〇〇月〇日		
入学式日	令和〇〇年〇〇月〇日	開始時間	午前10時から
	受付時間 午前9時から午前9時50分まで		
備考			

年月日の記載について
・改ざん防止のため、年月日が1桁の場合は左に詰めて記入し、スペースができないようにすること

- 下記のいずれかに該当する場合は、お問い合わせ先へご連絡ください。
- 1 他市町村の学校に入学される場合又は国立・都道府県立・私立の学校へ入学される場合
 - 2 記載事項等に誤りがある場合又は入学までの間に住所・氏名等の変更がある場合
 - 3 病弱、発育不完全その他やむを得ない事由のため、就学困難と思われる場合
 - 4 指定された学校の変更について、学校教育法施行令第8条に規定する申立てを希望する場合
 - 5 この決定に不服がある場合(別紙教示参照)

別紙教示について
・5の記載有無は、各自治体により判断すること。
記載する場合は、通知書の裏面または別紙に教示内容を記載すること。

お問い合わせ先
〇〇市教育委員会 学務課 学務係
住所 〇〇市〇〇町〇丁目〇〇番〇号(〇〇市役所〇階)
電話 99-999-9999

宛先 ・保護者

文書番号・発行年月日

下記のいずれかに該当する場合は、お問い合わせ先へご連絡ください。

中学校入学通知書

学校教育法施行令第5条の規定により、下記の通り入学に関するお知らせをいたします。

記

- 1 他市町村の学校に入学される場合
又は国立・都道府県立・私立の学校へ入学される場合
- 2 記載事項等に誤りがある場合又はこの通知を受け取ってから入学までの間に住所・氏名等の変更がある場合
- 3 病弱、発育不完全その他やむを得ない事由のため、就学困難と思われる場合
- 4 指定された学校の変更について、学校教育法施行令第8条に規定する申立てを希望する場合
- 5 この決定に不服がある場合(別紙指示参照)

中学校入学通知書

生徒氏名	
生年月日	
入学校名	
入学期日	
入学式日時	
受付時間	

お問い合わせ先

認証者職種・認証者氏名 公印・公印(省略)・公印(注釈)



999-9999

〇〇県〇〇市〇〇町〇〇
99-99 〇〇アパート〇〇号

〇〇 〇〇 様



中学校入学通知書

当様式について
・小学校入学通知書、中学校入学通知書で共通とするお問い合わせ先
〇〇市教育委員会 学務課 学務係
〇〇市〇〇町〇丁目
〇〇番〇号(〇〇市役所〇階)
99-999-9999〇〇第99999999号 下記のいずれかに該当する場合は、お問い合わせ先へ
令和〇年〇月〇〇日 ご連絡ください。

中学校入学通知書

学校教育法施行令第5条の規定により、下記の通り入学に
関するお知らせをいたします。通知書タイトルについて
・「令和〇〇年度中学校入学通知書」「入学す
べき学校及び入学期日の指定について(通
知)」「就学通知書」等の文言を設定する

〇〇 〇〇	〇〇 〇〇
生年月日	令和〇〇年〇〇月〇〇日
入学校名	〇〇市立第一中学校
入学期日	令和〇〇年〇〇月〇〇日
入学式日時	令和〇〇年〇〇月〇〇日
	午前10時から
受付時間	午前9時 ~ 午前9時50分

- 1 他市町村の学校に入学される場合
又は国立・都道府県立・私立の学校へ入学される場合
- 2 記載事項等に誤りがある場合又はこの通知を
受け取ってから入学までの間に住所・氏名等の変更がある
場合
- 3 病弱、発育不完全その他やむを得ない事由のため、
就学困難と思われる場合
- 4 指定された学校の変更について、学校教育法施行令第8条
に規定する申立てを希望する場合
- 5 この決定に不服がある場合(別紙告示参照)

別紙告示について
・5の記載有無は、各自体により判断すること。記載
する場合は、別紙に告示内容を記載すること。〇〇市教育委員会
〇〇 〇〇

※この通知書は、黄色の電子印を併用しています。

1. 項目・記載内容

項番	帳票名	項目名	内容	行数(繰り返し返し)	折り返し	型	桁数/行末	文字コード	和暦・西暦	左寄せ・右寄せ	文字溢れの対応	記載が無い又は省略する場合の表示	基本フォントサイズ(ポイント)	最小フォントサイズ(ポイント)	その他編集条件
1	小学校入学通知書 (A4縦版)	通知文	マスター設定により文言は変更可能とする	1	有	全角	45/2	IPAmj明朝	—	左	—	—	11	—	
2	中学校入学通知書 (A4縦版)	児童生徒氏名	日本人の場合【本人氏名(日本人)】、外国人の場合【本人氏名(外国人)】を記載 本人氏名(日本人)・本人氏名(外国人)ともに振り仮名(フリガナ)を出力する	1	有	本人氏名型	38/2	IPAmj明朝	—	左	○	—	11	—	
3		生年月日	児童生徒の生年月日を記載 日本人の場合【生年月日(日本人)】、外国人の場合【生年月日(外国人)】を記載、不詳の場合はその旨を記載	1	無	日付型	11	IPAmj明朝	和暦/西暦	左	—	—	11	—	
4		住所	児童生徒の現住所を記載	1	有	住所型	38/2	IPAmj明朝	—	左	○	—	11	—	
5		保護者氏名	日本人の場合【本人氏名(日本人)】、外国人の場合【本人氏名(外国人)】を記載 本人氏名(日本人)・本人氏名(外国人)ともに振り仮名(フリガナ)を出力する 離婚後の共同親権者が登録されている場合で、両方の親権者を帳票に記載する場合には、当該帳票の表を分割して表示することができる なお、両方の親権者を記載するか否かは、帳票ごとに選択可能とする	1	有	本人氏名型	38/2	IPAmj明朝	—	左	○	—	11	—	表を分割して表示する際は「桁数/行」は「19/2」とする
6		入学校名	就学学校名を記載	1	無	全角	38	IPAmj明朝	—	左	—	—	11	—	
7		入学期日	学校入学年月日を記載	1	無	日付型	11	IPAmj明朝	和暦	左	—	—	11	—	
8		入学式日	入学式の日を記載	1	無	日付型	11	IPAmj明朝	和暦	左	—	—	11	—	
9		開始時間	入学式開始時間を記載	1	無	全角	11	IPAmj明朝	—	中央	—	—	11	—	
10		受付時間	入学式の受付開始時間を記載	1	無	全角	38	IPAmj明朝	—	左	—	—	11	—	
11		備考	「備考」の文字は削除可能とする マスター設定により文言は変更可能とする	1	有	全角	45/3	IPAmj明朝	—	左	—	—	11	—	※「桁数/行」列に記載の行は、「備考」の出力行を含む
12		特記事項	マスター設定により文言は変更可能とする	1	有	全角	45/6	IPAmj明朝	—	左	—	—	11	—	
13	小学校入学通知書 (圧着はがき版)	通知文	マスター設定により文言は変更可能とする	1	有	全角	28/2	IPAmj明朝	—	左	—	—	9	—	
14	中学校入学通知書 (圧着はがき版)	児童生徒氏名	日本人の場合【本人氏名(日本人)】、外国人の場合【本人氏名(外国人)】を記載 本人氏名(日本人)・本人氏名(外国人)ともに振り仮名(フリガナ)を出力する	1	無	本人氏名型	14/2	IPAmj明朝	—	中央	○	—	9	—	
15		生年月日	児童生徒の生年月日を記載 日本人の場合【生年月日(日本人)】、外国人の場合【生年月日(外国人)】を記載、不詳の場合はその旨を記載	1	無	日付型	11	IPAmj明朝	和暦/西暦	中央	—	—	9	—	
16		入学校名	就学学校名を記載	1	無	全角	14	IPAmj明朝	—	中央	—	—	9	—	
17		入学期日	学校入学年月日を記載	1	無	日付型	11	IPAmj明朝	和暦	中央	—	—	9	—	
18		入学式日	入学式の日を記載	1	無	日付型	11	IPAmj明朝	和暦	中央	—	—	9	—	
19		開始時間	入学式開始時間を記載	1	無	全角	11	IPAmj明朝	—	中央	—	—	9	—	
20		受付時間	入学式の受付開始時間を記載	1	無	全角	14	IPAmj明朝	—	中央	—	—	9	—	
21		特記事項	マスター設定により文言は変更可能とする	1	有	全角	28/14	IPAmj明朝	—	左	—	—	9	—	

※：単位は文字数。プリンターのハードや帳票印刷プログラムにより合致できない場合を考慮し、本値に近い文字数であれば可とする。

2. 構成

項番	帳票名	用紙サイズ	縦・横	最低余白(上)※	最低余白(下)※	最低余白(左)※	最低余白(右)※	記載可能人数	以下余白の記載位置	複数枚の跨り	○枚中○枚目表示	職務執行者	公印有無	公用有無	発行単位	同一証明内の発行順位	別様式との同時発行	別様式との同時発行順
1	小学校入学通知書 (A4縦版) 中学校入学通知書 (A4縦版)	A4	縦	11	5	13	5	1	—	無	無	有	有	無	個人	規定しない	無	—
2	小学校入学通知書 (圧着はがき版) 中学校入学通知書 (圧着はがき版)	ハガキ	縦	5	5	5	5	1	—	無	無	有	有	無	個人	規定しない	無	—

※：単位はミリメートル。最低限確保する余白を示す。最低値の規定がない場合は「—」を記入する。

宛先 ・保護者

文書番号・発行年月日 認証者職種・認証者氏名 公印・公印(省略)・公印(注釈)

就学校変更満了通知書

下記の指定外就学申請について許可期間が満了したことを通知します。

記

児童生徒氏名			
生年月日			
住所			
保護者氏名			
指定就学校		学年	
現在籍校		学年	
就学期間			
転入学手続き期限			
備考			

許可期間が満了となりましたので、上記転入学手続き期限までに転入学の手続きを行ってください。

お問い合わせ先

999-9999
〇〇県〇〇市〇〇町〇〇99-99
〇〇アパート〇〇号

〇〇 〇〇 様

〇〇市教育委員会
〇〇 〇〇



当様式について
・就学校変更満了通知書、区域外就学満了通知書で共通とする。

※この通知書は、黒色の電子公印を使用しています。

就学校変更満了通知書

下記の指定外就学申請について許可期間が満了したことを通知

通知書タイトルについて

・「就学指定校変更期間満了通知書」「指定学校変更期間満了通知書」等の文言を設定する。

記

児童生徒氏名	〇〇〇〇 〇〇〇	保護者氏名について ・離婚後の共同親権者が登録されている場合で、両方の親権者を帳票に記載する場合には、当該帳票の表を分割して表示することができる なお、両方の親権者を記載するか否かは、帳票ごとに選択可能とする ※青線は分割した場合のレイアウトを示している	
	〇〇 〇〇		
生年月日	令和〇〇年〇〇月〇日		
住所	〇〇県〇〇市〇〇町〇〇99-99 〇〇アパート〇〇号		
保護者氏名	〇〇〇〇 〇〇〇	〇〇〇〇 〇〇〇	
	〇〇 〇〇	〇〇 〇〇	
指定就学校	〇〇市立第一小学校	学年	第6学年
現在籍校	〇〇市立第二小学校	学年	第6学年
就学期間	令和〇〇年〇〇月〇日から令和〇〇年〇〇月〇日まで満了		
転入学手続き期限	令和〇〇年〇〇月〇日		
備考			

許可期間が満了となりましたので、上記転入学手続き期限までに転入学の手続きを行ってください。

お問い合わせ先
〇〇市教育委員会 学務課 学務係
住所 〇〇市〇〇町〇丁目〇〇番〇号(〇〇市役所〇階)
電話 99-999-9999

記載諸元 【4. 5. 17 就学校変更満了通知書】

1. 項目・記載内容

項番	帳票名	項目名	内容	行数(繰り返し)	折り返し	型	桁数/行※	文字コード	和暦・西暦	左寄せ・右寄せ	文字溢れの対応	記載が無い又は省略する場合の表示	基本フォントサイズ(ポイント)	最小フォントサイズ(ポイント)	その他編集条件
1	就学校変更満了通知書 区域外就学満了通知書	通知文	マスター設定により文言は変更可能とする	1	有	全角	45/2	IPAmj明朝	—	左	—	—	11	—	
2		児童生徒氏名	日本人の場合【本人氏名型(日本人)】、外国人の場合【本人氏名型(外国人)】を記載 本人氏名型(日本人)・本人氏名型(外国人)ともに振り仮名(フリガナ)を出力する	1	有	本人氏名型	38/2	IPAmj明朝	—	左	○	—	11	—	
3		生年月日	児童生徒の生年月日を記載 日本人の場合【生年月日型(日本人)】、外国人の場合【生年月日型(外国人)】を記載、不詳の場合はその旨を記載	1	無	日付型	11	IPAmj明朝	和暦/西暦	左	—	—	11	—	
4		住所	児童生徒の現住所を記載	1	有	住所型	38/2	IPAmj明朝	—	左	○	—	11	—	
5		保護者氏名	日本人の場合【本人氏名型(日本人)】、外国人の場合【本人氏名型(外国人)】を記載 本人氏名型(日本人)・本人氏名型(外国人)ともに振り仮名(フリガナ)を出力する 離婚後の共同親権者が登録されている場合で、両方の親権者を帳票に記載する場合には、当該帳票の表を分割して表示することができる なお、両方の親権者を記載するか否かは、帳票ごとに選択可能とする	1	有	本人氏名型	38/2	IPAmj明朝	—	左	○	—	11	—	表を分割して表示する際は「桁数/行」は「19/2」とする
6		指定就学校	就学指定校名を記載	1	有	全角	19/2	IPAmj明朝	—	左	—	—	11	—	
7		(指定就学校での)学年	異動後の学年を記載	1	無	全角	5	IPAmj明朝	—	中央	—	—	11	—	
8		現在籍校	就学学校名を記載	1	有	全角	19/2	IPAmj明朝	—	左	—	—	11	—	
9		(現在籍校での)学年	現在の学年を記載	1	無	全角	5	IPAmj明朝	—	中央	—	—	11	—	
10		就学期間	就学校変更開始年月日(区域外就学開始年月日)から就学校変更終了年月日(区域外就学終了年月日)までを記載	1	無	全角	38	IPAmj明朝	—	左	—	—	11	—	
11		転入学手続き期限	発行時に指定した期限を記載	1	無	日付型	11	IPAmj明朝	和暦	左	—	—	11	—	
12		備考	「備考」の文字は削除可能とする マスター設定により文言は変更可能とする	1	有	全角	45/3	IPAmj明朝	—	左	—	—	11	—	※「桁数/行」列に記載の行は、「備考」の出力行を含む
13		特記事項	マスター設定により文言は変更可能とする	1	有	全角	45/4	IPAmj明朝	—	左	—	—	11	—	

※：単位は文字数。プリンターのハードや帳票印刷プログラムにより合致できない場合を考慮し、本値に近い文字数であれば可とする。

2. 構成

項番	帳票名	用紙サイズ	縦・横	最低余白(上)※	最低余白(下)※	最低余白(左)※	最低余白(右)※	記載可能人数	以下余白の記載位置	複数枚の跨り	○枚中○枚目表示	職務執行者	公印有無	公用有無	発行単位	同一証明内の発行順位	別様式との同時発行	別様式との同時発行順
1	就学校変更満了通知書 区域外就学満了通知書	A4	縦	11	5	13	5	1	—	無	無	有	有	無	個人	規定しない	無	—

※：単位はミリメートル。最低限確保する余白を示す。最低値の規定がない場合は「—」を記入する。

宛先 ・保護者

文書番号・発行年月日 認証者職種・認証者氏名 公印・公印(省略)・公印(注釈)

区域外就学満了通知書

下記の区域外就学について許可期間が満了したことを通知します。

記

児童生徒氏名			
生年月日			
住所			
保護者氏名			
指定就学校		学年	
現在籍校		学年	
就学期間			
転入学手続き期限			
備考			

許可期間が満了となりましたので、上記転入学手続き期限までに居住地の教育委員会で転入学の手続きを行ってください。

お問い合わせ先

--

999-9999
〇〇県〇〇市〇〇町〇〇99-99
〇〇アパート〇〇号

〇〇 〇〇 様

〇〇市教育委員会
〇〇 〇〇



当様式について
・就学校変更満了通知書、区域外就学満了通知書で共通とする。

※この通知書は、黒色の電子公印を使用しています。

区域外就学満了通知書

下記の区域外就学について許可期間が満了したことを通知します。

通知書タイトルについて
・「区域外就学期間満了通知書」等の
文言を設定する

記

保護者氏名について
・離婚後の共同親権者が登録されている場合で、両方の親権者を帳票に記載
する場合には、当該帳票の表を分割して表示することができる
なお、両方の親権者を記載するか否かは、帳票ごとに選択可能とする
※青線は分割した場合のレイアウトを示している

児童生徒氏名	〇〇〇〇 〇〇〇		
	〇〇 〇〇		
生年月日	令和〇〇年〇〇月〇日		
住所	〇〇県〇〇市〇〇町〇〇99-99 〇〇アパート〇〇号		
保護者氏名	〇〇〇〇 〇〇〇		
	〇〇 〇〇		
指定就学校	〇〇市立第一小学校	学年	第6学年
現在籍校	〇〇市立第二小学校	学年	第6学年
就学期間	令和〇〇年〇〇月〇日から令和〇〇年〇〇月〇日まで満了		
転入学手続き期限	令和〇〇年〇〇月〇日		
備考			

許可期間が満了となりましたので、上記転入学手続き期限までに
居住地の教育委員会で転入学の手続きを行ってください。

お問い合わせ先
〇〇市教育委員会 学務課 学務係
住所 〇〇市〇〇町〇丁目〇〇番〇号(〇〇市役所〇階)
電話 99-999-9999

記載諸元 【4. 5. 19 区域外就学満了通知書】

1. 項目・記載内容

項番	帳票名	項目名	内容	行数(繰り返し)	折り返し	型	桁数/行※	文字コード	和暦・西暦	左寄せ・右寄せ	文字溢れの対応	記載が無い又は省略する場合の表示	基本フォントサイズ(ポイント)	最小フォントサイズ(ポイント)	その他編集条件
1	就学校変更満了通知書 区域外就学満了通知書	通知文	マスター設定により文言は変更可能とする	1	有	全角	45/2	IPAmj明朝	—	左	—	—	11	—	
2		児童生徒氏名	日本人の場合【本人氏名型(日本人)】、外国人の場合【本人氏名型(外国人)】を記載 本人氏名型(日本人)・本人氏名型(外国人)ともに振り仮名(フリガナ)を出力する	1	有	本人氏名型	38/2	IPAmj明朝	—	左	○	—	11	—	
3		生年月日	児童生徒の生年月日を記載 日本人の場合【生年月日型(日本人)】、外国人の場合【生年月日型(外国人)】を記載、不詳の場合はその旨を記載	1	無	日付型	11	IPAmj明朝	和暦/西暦	左	—	—	11	—	
4		住所	児童生徒の現住所を記載	1	有	住所型	38/2	IPAmj明朝	—	左	○	—	11	—	
5		保護者氏名	日本人の場合【本人氏名型(日本人)】、外国人の場合【本人氏名型(外国人)】を記載 本人氏名型(日本人)・本人氏名型(外国人)ともに振り仮名(フリガナ)を出力する 離婚後の共同親権者が登録されている場合で、両方の親権者を帳票に記載する場合には、当該帳票の表を分割して表示することができる なお、両方の親権者を記載するか否かは、帳票ごとに選択可能とする	1	有	本人氏名型	38/2	IPAmj明朝	—	左	○	—	11	—	表を分割して表示する際は「桁数/行」は「19/2」とする
6		指定就学校	就学指定校名を記載	1	有	全角	19/2	IPAmj明朝	—	左	—	—	11	—	
7		(指定就学校での)学年	異動後の学年を記載	1	無	全角	5	IPAmj明朝	—	中央	—	—	11	—	
8		現在籍校	就学学校名を記載	1	有	全角	19/2	IPAmj明朝	—	左	—	—	11	—	
9		(現在籍校での)学年	現在の学年を記載	1	無	全角	5	IPAmj明朝	—	中央	—	—	11	—	
10		就学期間	就学校変更開始年月日(区域外就学開始年月日)から就学校変更終了年月日(区域外就学終了年月日)までを記載	1	無	全角	38	IPAmj明朝	—	左	—	—	11	—	
11		転入学手続き期限	発行時に指定した期限を記載	1	無	日付型	11	IPAmj明朝	和暦	左	—	—	11	—	
12		備考	「備考」の文字は削除可能とする マスター設定により文言は変更可能とする	1	有	全角	45/3	IPAmj明朝	—	左	—	—	11	—	※「桁数/行」列に記載の行は、「備考」の出力行を含む
13		特記事項	マスター設定により文言は変更可能とする	1	有	全角	45/4	IPAmj明朝	—	左	—	—	11	—	

※：単位は文字数。プリンターのハードや帳票印刷プログラムにより合致できない場合を考慮し、本値に近い文字数であれば可とする。

2. 構成

項番	帳票名	用紙サイズ	縦・横	最低余白(上)※	最低余白(下)※	最低余白(左)※	最低余白(右)※	記載可能人数	以下余白の記載位置	複数枚の跨り	○枚中○枚目表示	職務執行者	公印有無	公用有無	発行単位	同一証明内の発行順位	別様式との同時発行	別様式との同時発行順
1	就学校変更満了通知書 区域外就学満了通知書	A4	縦	11	5	13	5	1	—	無	無	有	有	無	個人	規定しない	無	—

※：単位はミリメートル。最低限確保する余白を示す。最低値の規定がない場合は「—」を記入する。

文書番号・発行年月日
認証者職種・認証者氏名
公印・公印(省略)・公印(注釈)

殿

照会書

当教育委員会は、学校教育法施行令(昭和28年政令第340号)第1条の規定による学齢簿等の編成を行っておりますが、下記学齢児童生徒の所在が不明となっており、当該学齢児童生徒の所在把握のために必要がありますので、下記児童生徒に係る出入(帰)国記録を調査の上、御回答くださるようお願いします。

記

照会対象記録

国籍

氏名

生年月日(西暦)

性別

住所

在留カード番号
(特別永住者証明書番号)

その他参考事項

父親	国籍	氏名	生年月日
母親	国籍	氏名	生年月日

調査期間(西暦)

添付物

住民票(外国人の場合)又は学齢簿(日本人の場合)の写し(学校教育法施行令第1条は照会の根拠法令ではないため、行政機関の保有する個人情報の保護に関する法律(平成15年法律第58号)第8条第2項第3号で規定する業務上の必要性(照会書上段に記載されている照会の理由)を示す根拠となる資料の添付が必要となる。照会文書の裏側と添付物の表側に割印を押印して一体の文書であることを示すこと。)

【本件連絡先】

殿

文書番号・発行年月日
認証者職種・認証者氏名
公印・公印(省略)・公印(注釈)

その他参考事項

・照会対象児童生徒の身分事項が判然としない場合、両親の身分事項から照会対象児童生徒の身分事項が推測できる可能性があるため、可能な限り、両親の身分事項を記載する。

照会書

当教育委員会は、学校教育法施行令(昭和28年政令第340号)第1条の規定による学齢簿等の編成を行っておりますが、下記学齢児童生徒の所在が不明となっており、当該学齢児童生徒の所在把握のために必要がありますので、下記児童生徒に係る出入(帰)国記録を調査の上、御回答くださるようお願いします。

記

照会対象記録について

・外国人出入国記録(日本人の場合は日本人出帰国記録)を記入

照会対象記録 外国人出入国記録

国籍 ○○○○

○○○○ ○○○

氏名

○○ ○○

生年月日(西暦) ○○○○年○○月○○日

性別 男

住所 ○○県○○市○○町○○99-99 ○○アパート○○号

在留カード番号
(特別永住者証明書番号) ○○○○○○○○○○○○○

その他参考事項

父親 国籍:○○ 氏名:○○○○ 生年月日:○○○○年○○月○○日

母親 国籍:○○ 氏名:○○○○ 生年月日:○○○○年○○月○○日

調査期間(西暦)

添付物

住民票(外国人の場合)又は学齢簿(日本人の場合)の写し(学校教育法施行令第1条は照会の根拠法令ではないため、行政機関の保有する個人情報の保護に関する法律(平成15年法律第58号)第8条第2項第3号で規定する業務上の必要性(照会書上段に記載されている照会の理由)を示す根拠となる資料の添付が必要となる。照会文書の裏側と添付物の表側に割印を押印して一体の文書であることを示すこと。)

氏名について

・重国籍の可能性がある場合は、外国籍氏名も英字で記載、
・漢字圏の外国人の場合は、漢字及び英字の両方の氏名を記載

【本件連絡先】

○○市教育委員会 学務課 学務係

住所 ○○市○○町○○丁目○○番○号(○○市役所○階)

電話 99-999-9999

記載諸元 【4.12.1 外国人出入国照会書】

1. 項目・記載内容

項番	帳票名	項目名	内容	行数(繰り返し)	折り返し	型	桁数/行※	文字コード	和暦・西暦	左寄せ・右寄せ	文字溢れの対応	記載が無い又は省略する場合の表示	基本フォントサイズ(ポイント)	最小フォントサイズ(ポイント)	その他編集条件
1	外国人出入国照会書	通知文	マスター設定により文言は変更可能とする	1	有	全角	45/4	IPAmj明朝	—	左	—	—	11	—	
2		照会対象記録	外国人出入国記録(日本人の場合は日本人出帰国記録)を記載	1	無	全角	38	IPAmj明朝	—	左	—	—	11	—	
3		国籍	児童生徒国籍を記載	1	無	全角	38	IPAmj明朝	—	左	—	—	11	—	
4		氏名	児童生徒氏名を記載 重国籍の可能性がある場合は、外国籍氏名も英字で記載 漢字圏の外国人の場合は、漢字及び英字の両方の氏名を記載 日本人の場合【本人氏名型(日本人)】、外国人の場合【本人氏名型(外国人)】を記載 本人氏名型(日本人)・本人氏名型(外国人)ともに振り仮名(フリガナ)を出力する	1	有	全角	38/2	IPAmj明朝	—	左	○	—	11	—	
5		生年月日	児童生徒の生年月日を記載 西暦で記載	1	無	日付型	11	IPAmj明朝	西暦	左	—	—	11	—	
6		性別	児童生徒性別を記載	1	無	全角	1	IPAmj明朝	—	中央	—	—	11	—	
7		住所	児童生徒の現住所を記載	1	有	住所型	38/2	IPAmj明朝	—	左	○	—	11	—	
8		在留カード番号 (特別永住者証明書番号)	在留カード番号を記載	1	無	全角	12	IPAmj明朝	—	左	—	—	11	—	
9		父親 国籍	出力後に手書き又は保管入力にて記載	1	無	全角	38	IPAmj明朝	—	左	—	—	11	—	その他参考事項 照会対象児童生徒の身分事項が判然としない場合、両親の身分事項から照会対象児童生徒の身分事項が推測できる可能性があるため、可能な限り、両親の身分事項を記載する。
10		父親 氏名	〃	1	有	全角	38/2	IPAmj明朝	—	左	—	—	11	—	
11	父親 生年月日	〃	1	無	日付型	11	IPAmj明朝	西暦	左	—	—	11	—		
12	母親 国籍	〃	1	無	全角	38	IPAmj明朝	—	左	—	—	11	—		
13	母親 氏名	〃	1	有	全角	38/2	IPAmj明朝	—	左	—	—	11	—		
14	母親 生年月日	〃	1	無	日付型	11	IPAmj明朝	西暦	左	—	—	11	—		
15	調査期間	調査開始から調査日前日までを記載する	1	無	全角	38	IPAmj明朝	—	左	—	—	11	—		
10	特記事項	マスター設定により文言は変更可能とする	1	有	全角	45/7	IPAmj明朝	—	左	—	—	11	—		

※：単位は文字数。プリンターのハードや帳票印刷プログラムにより合致できない場合を考慮し、本値に近い文字数であれば可とする。

2. 構成

項番	帳票名	用紙サイズ	縦・横	最低余白(上)※	最低余白(下)※	最低余白(左)※	最低余白(右)※	記載可能人数	以下余白の記載位置	複数枚の跨り	○枚中○枚目表示	職務執行者	公印有無	公用有無	発行単位	同一証明内の発行順位	別様式との同時発行	別様式との同時発行順
1	外国人出入国照会書	A4	縦	11	5	13	5	1	—	無	無	有	有	無	個人	規定しない	無	—

※：単位はミリメートル。最低限確保する余白を示す。最低値の規定がない場合は「—」を記入する。

999-9999

〇〇県〇〇市〇〇町〇〇99-99

〇〇アパート〇〇号

〇〇 〇〇 様

〇〇市教育委員会

〇〇 〇〇



※この通知書は、黒色の電子公印を使用しています。

日本の学校への入学案内

日本の学校では4月1日より新学年となります。令和〇年4月よりあなたの家のお子さんが小学校に入学する年齢になります。

あなたのお子さんは〇〇市の学校に入学を希望されますか。

希望される場合は、10月に就学時健診を受診しなければなりませんので、〇〇市教育委員会 学務課学務係に速やかにお越しいただき、就学願を書いて提出してください。

受付は〇月〇日までです。受付の際、お子さんのパスポートと外国人登録証または在留カードが必要となりますのでお持ちください。

なお、入学を迷っている場合も一度ご相談に来てください。希望されていても受付期間中に来ることができない方は〇〇課へ連絡してください。

また、外国人学校へ行くことが決まっている場合やお子さんが帰国している場合など、日本の学校に入学を希望しない場合は、市役所まで必ず連絡してください。

お問い合わせ先

〇〇市教育委員会 学務課 学務係

住所 〇〇市〇〇町〇丁目〇〇番〇号(〇〇市役所〇階)

電話 99-999-9999

〇〇 Year / 〇 Month / 〇〇 Day

To: Parents or guardians

〇〇CITY BOARD OF EDUCATION

Guidance on Admission to Public Schools in Japan

We would like to inform you that your child has reached the age, at which he/she can be admitted to a Japanese elementary school from April, 〇〇(the new school year in Japan starts on April 1).

Furthermore, newly-enrolling pupils must undergo a medical checkup this October. If you are willing to enroll your child at 〇〇 City's public school, please appear at the Public Education Division before 〇 Month/〇Day(do not forget to bring your child's passport and "Residence Card" or alien card).

However, if you intend to enroll your child to 〇〇 City's public school but cannot make it during the period above, please consult with the Public Education Division.

〇〇CITY BOARD OF EDUCATION Public Education Division

TEL 99-999-9999